

JAPAN ^{41st} Saxophone FESTIVAL

ジャパン・サクソフーン・フェスティバル



第41回ジャパン・サクソフーン・フェスティバル実行委員会

メール: info@saxfest.jp WEB: <https://saxfest.jp/>



主催: 一般社団法人日本サクソフーン協会

共催: 小金井市民交流センター 指定管理者
こがねいしてい 共同事業体

2025.

3/1^土・2^日

小金井 宮地楽器ホール

(JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)

時間	大ホール OPEN 11:00	小ホール OPEN 11:30	野外 SoCoLAステージ	ワークショップ マルチパーパス スペースD	展示 マルチパーパススペース
10:00					
10:30					
11:00	P.05 11:10 - 11:25 オープニングセレモニー				
11:30	P.06 11:35 - 12:20 Adam 0歳からのファミリーコンサート with 柳下柚子 ~楽しいサクソ・コンサート!キッズ・サクソをご紹介~	P.18 11:45 - 13:15 音楽大学・専門学校による カルテット・コンサート 観覧無料 第一部 出演: 東京音楽大学・東邦音楽大学 尚美学園大学 尚美ミュージックカレッジ専門学校 国立音楽大学・昭和音楽大学		P.20 12:30 - 12:50 要申込 のぞいてみよう!サクソ・ジャングル①	10:30 - 21:00
12:00					P.43 日本のサクソフォン史・改訂増補版 ~世界から日本へ、日本から世界へ~ 常設展示 観覧無料
12:30	P.08 12:35 - 13:45 JSA一般会員コンサート ~サクソ大國ニッポンの愛好家たち!~			P.22 13:10 - 13:30 要申込 のぞいてみよう!サクソ・ジャングル②	
13:00		P.19 13:35 - 15:20 5歳から始められる!? ハッピーサクソフォンLIFE ゆづ博士による キッズ・サクソ早期教育セミナー 講師: 柳下柚子			
13:30			P.22 13:45 - 14:15 観覧無料 レ・ピエ サクソフォンカルテット		
14:00					
14:30	P.09 14:30 - 15:30 みんなで作ろう! 小金井サクソバンド 観覧無料 出演: Vive! Saxophone Quartet (ヴィーヴ!サクソフォン・クワルテット)	P.18 14:20 - 要申込 こどものためのサクソ体験会			
15:00					
15:30			P.22 15:30 - 16:00 観覧無料 リリアン サクソフォンカルテット		
16:00		P.18 15:45 - 18:15 音楽大学・専門学校による カルテット・コンサート 観覧無料 第二部 出演: 相愛大学 愛知県立芸術大学 くらしき作陽大学 京都市立芸術大学 武蔵野音楽大学 大阪音楽大学 洗足学園音楽大学 東京藝術大学			
16:30					
17:00					
17:30					
18:00					
18:30	P.10 18:30 - 19:30 ディスカバリーコンサート ~弦楽器の名手が弾く、サクソフォンの名曲!~ 出演: 田原綾子・原嶋唯・對馬佳祐 大光嘉理人・繪山尚志・松本卓以				
19:00					
19:30					
20:00	P.12-P.16 19:45 - 21:00 国際コンクール入賞者による プレミアム・コンチェルト ~エリザ・ホールへの賛歌・サクソフォンに捧げた夢~ 出演: 五十嵐健太・小澤瑠衣・平井 亘・山本航司 JSFスペシャル・サクソフォン・アンサンブル				
20:30					
21:00					



3階ホワイエ
両日開催 出店ブース 1日目 11:00~18:30 | 2日目 11:15~19:15 P.44
協賛各社による展示ブース
楽器本体・パーツ・アクセサリ・楽譜などの販売や展示(試奏可能!)
※大ホールでの公演が行われていない時間帯は、ブースでの音出し・試奏が可能です

時間	大ホール OPEN 11:15	小ホール OPEN 10:30	野外SoCoLAステージ	展示 マルチパーパススペース
10:00				10:00 - 19:00
10:30				
11:00				
11:30	P.26 11:30 - 13:45 音楽大学・専門学校による サクソフォンアンサンブル 出演: 1:愛知県立芸術大学 7:東邦音楽大学 2:日本大学芸術学部 8:東京藝術大学 3:名古屋音楽大学 9:武蔵野音楽大学 4:名古屋芸術大学 10:昭和音楽大学 5:同志社女子大学 11:東京音楽大学 6:大阪音楽大学 12:洗足学園音楽大学	P.36 11:00 - 11:45 特別公演 Babi X Saxophone 要チケット 0歳からのファミリーコンサート		P.43 日本のサクソフォン史・改訂増補版 ~世界から日本へ、日本から世界へ~ 常設展示 観覧無料
12:00				
12:30				
13:00			P.23 13:00 - 13:30 アミカル サクソフォンカルテット 観覧無料	
13:30		P.38 13:15 - 14:15 Adamサクソバンド ~Adamと愛好家による夢の共演ステージ~		
14:00	P.28 13:55 - 14:25 Jr.サクソフォン・コンクール グランプリ披露コンサート			
14:30	P.29 14:30 - 14:55 ジョシュア・ハイドの世界		P.23 14:30 - 15:00 サクシブル 観覧無料	
15:00	P.30 15:00 - 15:55 JSA正会員プレミアムコンサート 出演: DUO KENTA Lumière Saxophone Ensemble			
15:30				
16:00		P.39 15:50 - 16:50 メーカー・プレゼンツ! 楽器&パーツ・アクセサリ 吹き比べコンサート 出演: ハッピー☆マッキー SAXカルテット		
16:30				
17:00				
17:30		P.40 17:05 - 18:20 テナー伝説 要整理券 ~テナーサクソフォン・レパトリーコンサート~ 出演: 貝沼拓実・神保佳祐・松井宏幸・羽石道代		
18:00				
18:30		P.43 18:30 - 19:00 ジャズから読む、クラシック・サクソフォン		
19:00				
19:30	P.32 19:15 - 20:15 4種のサクソフォンの饗演 出演: 齊藤健太・井上麻子・林田和之・本堂 誠 JSFスペシャル・サクソフォン・アンサンブル			
20:00				
20:30	P.34 20:30 - 21:00 フェスティバル・オーケストラ			
21:00				



ご挨拶

第41回ジャパン・サクソフォン・フェスティバルにご来場いただきまして誠にありがとうございます。

第41回の実行委員長であります、加藤里志君が知恵を振り絞って企画立案をいたしました盛沢山のプログラムでございます。皆さま、お時間の許す限りお楽しみいただけたらと存じます。

音楽会には、3つの条件が不可欠です。それは「人」「楽器」「場所」。私たち音楽業界人は、この3つが揃うのを、当たり前と思いがちでした。しかし昨今、コロナ禍であったり、異常気象による災害であったり、音楽会の成立が困難になる事象が増えていると、感じております。今一度、私たちは、3つの条件が揃った事に感謝し、音楽会が出来るという喜びを、ご来場の皆様と共に感じたいと、心より願う次第でございます。

そして「作品」です。歴史の浅いサクソフォンにとって作品は「宝物」であります。本日も、サクソフォンにとって貴重な作品の数々が並んでお

ります。人間なら3つの条件が揃ったなら、当然良い演奏を目指すでしょう。そして、作曲家が書いたからこそ、演奏出来る事に、感謝と敬意を払い、ステージに臨むことでしょう。本日のフェスティバルがそのような音楽会になると、私は確信しております。

この原稿が皆様の眼に触れる頃、もしかすると日本サクソフォン協会のホームページがリニューアルされているかもしれません。これからサクソフォンに挑戦される方、サクソフォンをさらに深く知りたい方、更に上達を目指しての方、まずはホームページにお越しください。きっと新しい景色が広がることでしょう。

最後に、第41回ジャパン・サクソフォン・フェスティバルの開催に際し、ご尽力頂きました関係各位に、心より御礼を申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

一般社団法人日本サクソフォン協会会長 池上政人

この度は、第41回ジャパン・サクソフォン・フェスティバルにご参加いただき、誠にありがとうございます。今回のテーマは「前進」です。本フェスティバルは、1979年12月に第1回が開催されて以来、クラシック・サクソフォンの魅力を伝える場として歩みを続け、多くの奏者、愛好家、そして支援者の皆様に支えられて昨年40回目という大きな節目を迎えました。先人たちが切り開いてきたその歴史と伝統を振り返りながら、今回は新たな未来を見据え、全員で前を向き、クラシック・サクソフォンのさらなる発展に向けて新たな一歩を踏み出す年にしたいと考えております。

また第39回より、小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター)の共催事業として、市民が気軽に参加でき、サクソフォンに親しめる催しを企画するなど、地域の交流の場としての役割も担っております。サクソフォンを通じて、音楽の喜びを共有する事で、地域の発展に少しでも寄与できる機会になれば幸いです。

今回のフェスティバルでは、サクソフォンの専門家や愛好家が楽しめることはもとより、サクソフォンをまだよくご存知ない方にも、その魅力

を身近に感じていただけるような企画を多くご用意いたしました。老若男女問わず、すべての方が楽しめる2日間となるように「1日目は学びの日」「2日目はサクソフォン音楽の祭典」とサブテーマを設け、それぞれに趣向を凝らしたプログラムを準備しております。

サクソフォンは、ジャンルを問わず無限の表現力を持ち、その豊かな音色は時代を超えて人々を魅了してきました。そして、その響きは私たちに勇気を与え、音楽の持つ力を改めて感じさせてくれるものです。今回は、国内外からご参加いただいた素晴らしい演奏家の皆様による多彩なプログラムが予定されております。この機会に、サクソフォンが持つ可能性を存分に楽しんでいただくとともに、音楽を通じた交流や、つながりの素晴らしさを実感していただければ幸いです。

最後に、本フェスティバルの開催にあたり、多大なるご協力をいただいた全ての関係者の皆様に心より感謝申し上げます。それでは、心に響くサクソフォンの音色とともに、素晴らしい音楽のひとつをお楽しみください。

第41回ジャパン・サクソフォン・フェスティバル実行委員長 加藤里志

オープニングセレモニー

第41回ジャパン・サクソフォン・フェスティバルは、ここから始まります！
オープニングを飾る、フェスティバル・オーケストラによるファンファーレ！

ファンファーレ —“アルルの女”間奏曲のテーマによる—

伊藤康英
指揮：池上政人 演奏：フェスティバル・オーケストラ

一般社団法人日本サクソフォン協会
池上政人会長よりご挨拶

池上政人(サクソフォン)
(▶プロフィール P.35)



第41回ジャパン・サクソフォン・フェスティバル フェスティバル・オーケストラ・メンバー

Sopranino Saxophone & Soprano Saxophone

津田真人 菊地麻利絵

Soprano Saxophone

齊藤健太 彦坂優太 三國可奈子 山本直人 高橋奈々子
田中愛希 樋田昌己 日下雅央 森和樹 鏡花音

Alto Saxophone

小澤瑠衣 茂木建人 齋藤瞳 吉尾悠希
鈴木勤也 五島知美 松元翔太郎
山田寛生 山田勇人 横内魁人 國吉千聖
小森谷拳太郎

Tenor Saxophone

完戸吉由希 阪波花梨 大沼沙織 古木響
神保佳祐 岩崎舞 岩也千賀寛 村田祐紀子
増田奈七美 甘利美侑 倉本明宏

Baritone Saxophone

伊藤洋夢 西村魁 笹尾淳一 本堂誠 由井平太
屋久美緒 井出崎優 山本直哉 渡邊真大 月岡越南
小林純菜 宮楠菜穂

Bass Saxophone

香取融 木村大志 同前伸之助

YANAGISAWA
SAXOPHONES
ESTABLISHED 1896 IN JAPAN

すべては奏者のために
ヤナギサワ・サクソフォンは世界中の様々な音楽シーンで
多くのユーザーに愛されています。

製造元 柳澤管楽器株式会社 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-29-5 www.yanagisawasax.co.jp
販売元 ZEN-ON 〒161-0034 東京都新宿区上落合2-13-3 www.zen-on.co.jp

CENTRAL
MUSICAL INSTRUMENTS

セントラル楽器 管楽器リペアセンター
木管楽器 金管楽器 打楽器 管楽器修理・調整
管楽器アクセサリ 楽譜・CD

CENTRAL Bee **CAFE BLOOM**
チューバ・シヨールーム リペアセンター提携サービスあり
金管楽器マウスピース オーボエ・ファゴット・リード

〒221-0822 神奈川県横浜市神奈川区西神奈川 1-15-2
TEL. 045-324-3111

HAVE FUN MAKING MUSIC

SELMER PARIS
BUFFET CRAMPON PARIS
YAMAHA
YANAGISAWA

Adam with 柳下柚子

0歳からのファミリーコンサート

～楽しいサクソ・コンサート!キッズ・サクソをご紹介～

みんな大好きAdamと、キッズサクソのスペシャリスト柳下柚子が送る
0歳から大人まで、みんなで参加して楽しむファミリーコンサート!

演奏曲

- Adam!!
- 大きな栗の木の下で
- からだ☆ダンダン
- 幸せなら手をたたこう
- どんな色がすき
- 小さな世界



サクソフォン四重奏団
Adam
(▶P.38)



柳下柚子
(▶P.19)

昭和音楽大学

昭和音楽大学短期大学部 | 昭和音楽大学大学院



昭和音楽大学公認サークル 昭和サクソフォンオーケストラ

オープンキャンパス

3月22日(土) ●コース説明 ●キャンパス見学
●模擬授業 ●個別受験相談 他

受験講習会

5月~7月は全国各地で開催!

3月23日(日) ●実技個人レッスン ●副科ピアノ
●ソルフェージュ科目 他

教員紹介
2024年11月現在

有村 純親	大森 義基	小串 俊寿	小山 弦太郎	柴村 正吾	神保 佳祐	住谷 美帆
野原 武伸	林田 祐和	彦坂 真一郎	福本 信太郎	松原 孝政	岡田 正典 (Jazz Pop&Rock)	近藤 和彦 (Jazz Pop&Rock)
					斎藤 尚久 (Jazz Pop&Rock)	本田 雅人 (Jazz Pop&Rock)

弦・管・打楽器演奏家コース

大学 最大90分の個人レッスンと数多くの演奏経験から、プロ奏者を目指します。

弦・管・打楽器コース

短大 内外の著名な演奏家や指導者に学び、専門性を生かす活躍の場へと導きます。

ウインドシンフォニーコース

短大 国内大学初の体系化した吹奏楽教育で、演奏家やバンドディレクターを養成。

資料請求
お問い合わせ
入試広報室
☎0120-86-6606
[E-mail] nyushi@tosei-showa-music.ac.jp
〒215-8558 神奈川県川崎市麻生区上麻生1-11-1

イベントの詳細・お申込は
ウェブサイト!



オンライン個別相談、実施中!

無料アプリ「Zoom(ズーム)」で、本学教員・進学アドバイザーが質問にお答えします。 ◎希望日の3日前までにお申込ください。

Pathways
受験対策スクール「パスウェイズ」
無料体験レッスン受付中!

音大受験生に対し、本学の講師陣が継続的に個人レッスンを行います。オンラインも可能です。
【対象：高校生(既卒者含む)、中学生】



ダブルオー
WO
SERIES
原点から、頂点へ。

音は輝き、音は満ちる。
より美しく、より豊かに。世界で評価される
WOシリーズで、音楽の喜びを次のステップへ。



柳澤管楽器株式会社
https://www.yanagisawasax.co.jp/
1945年創業 楽器・楽器の総合卸売会社
株式会社プリマ楽器
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-18
Tel. 03-3866-2215 / 03-3866-2210
https://www.prima-gakki.co.jp/

JSA一般会員コンサート

～サクソス大国ニッポンの愛好家たち!～

ニッポンのサクソス界を盛り上げる、愛好家たちのアンサンブル。スペシャルな共演から、アンサンブルのために作曲された名曲まで、サクソス愛と名演が溢れるコンサートです。

ブエノスアイレスの四季

作曲:A.ピアソラ 編曲:啼鵬

リベルタンゴ

作曲:A.ピアソラ 編曲:啼鵬

VIF サクソフォン アンサンブル

指揮 渡辺美輪子

バンドネオン ソロ 啼鵬

Sop.	小宮信之	清水容子	Ten.	鈴木礼子	高橋千英	塚川大介
Alt.	栗田久美子	石井淑乃	Bar.	小島直樹	大八木晴海	土屋華音

Rosso for Saxophone Orchestra

作曲:高昌帥

Saxofono Rosso

指揮 野村亮太

Sop.1	鈴木伸子	Ten.1	堀内節子
Sop.2	木村章子	Ten.2	棚橋亮弘
Alt.1	柳澤大介	関 祐美	高槻伊織
Alt.2	松本真由美	中島みづき	所美沙希
		Bar.1	田村祐介
		Bar.2	宮本祐輔

ラプソディ

作曲:C.ドビュッシー 編曲:ジャン・ピエール・パロン

ゴリウォーグのケーキウォーク

作曲:C.ドビュッシー 編曲:野村秀樹

モアレ・サクソフォン・アンサンブル

指揮 野村秀樹

サクソフォン ソロ 波多江史朗

Sop.	山浦美友紀	濱田英彦
	加藤雅也	
Alt.	北島 徹	山田倫子
	室井伊久子	有澤太登
Ten.	安達昌弘	横澤成憲
	太楽麻里	小野寺啓子
	松田 葵	
Bar.	宮島達尚	駒田雅乃
	原田実苗	齋藤 錬
Bas.	藤原光弥	
Per.	奥宮誠一	

コンクール、コンテストの勝負曲選びも、
演奏会のプログラムを彩る楽曲探しも、
フォスターミュージックがサポートします

ブックマーク
チャンネル登録・フォロー
こちらから→

フォスターミュージック株式会社 www.fostermusic.jp
0120-916-773 support@fostermusic.jp

みんなで作ろう!

小金井サクソスバンド

～Vive! Saxophone Quartet と地元サクソス吹きが奏でる小金井ハーモニー～

ジャパン・サクソフォン・フェスティバルが小金井 宮地楽器ホールの共催、小金井市での開催となって3年目! 小金井の皆さんとさらに一緒に楽しむために、Vive! Saxophone Quartetの演奏曲目を一般投票。そして、Vive!と共演する小金井サクソスバンドのメンバー公募をおこなった、市民参加型の特別公演です! 皆さんが選んだプログラムと、そこに集った仲間たちのハーモニーを、一緒に楽しみましょう!



全12曲の中から
みなさんの投票で
選ばれました!



- 1.A列車で行こう / B.ストレイホーン
- 2.くるみ割り人形メドレー / P.チャイコフスキー
- 3.宇宙戦艦ヤマト / 宮川泰 & 銀河鉄道999 / タケカワユキヒデ
- 4.アメージング・グレース / 伝承曲
- 5.リベルタンゴ / A.ピアソラ
- 6.ルパン三世のテーマ / 大野雄二

Vive! Saxophone Quartet with 小金井サクソスバンド

花は咲く 作曲:菅野よう子

365歩のマーチ 作曲:米山正夫 歌手:水前寺清子

作詞の星野哲郎さんは生前、小金井市に長くお住まいでした。小金井市名誉市民として、今も多くのお楽しみ作品とともに、讃えられています。



▲ 小金井 宮地楽器ホールでの投票の様子

投票情報	1位 ルパン三世のテーマ	88票(パネル83票/ネット5票)	5位 アメージング・グレース	45票(パネル45票/ネット0票)
	2位 A列車で行こう	70票(パネル63票/ネット7票)	5位 リベルタンゴ	45票(パネル34票/ネット11票※ネット1位)
	3位 宇宙戦艦ヤマト&銀河鉄道999	60票(パネル55票/ネット5票)		
	4位 くるみ割り人形メドレー	54票(パネル49票/ネット5票)		
			投票総数	530票(パネル470票/ネット60票)

Vive! Saxophone Quartet

【ヴィーヴ!サクソフォン・クワルテット】

「ヴィーヴ」とは、フランス語で「万歳」という意味であり、また音楽用語の「ヴィフ」～生き活きた～と言う語の活用形でもあります。私達の活力あるステージにいられた全ての人と音楽の楽しみを共有するその喜びを、この一言で表現しています。

サクソフォンはジャズの世界での花形楽器です。誰もがその音色を想像する時、ジャズの巨匠であるジョン・コルトレーンやチャーリー・パーカー、そしてサム・テイラーの音をイメージするでしょう。しかし、本来この楽器は、クラシックを演奏するために生まれたもので、美しく豊かで柔らかい響きのある音色を持ち合わせています。

サクソフォン・クワルテットとは、4種類のサクソスによるアンサンブルで、各楽器の魅力とサクソフォン本来の豊かな響きを最大限に引き出せる演奏形態です。

私達はクラシック・サクソフォンをルーツとして、その音色を生かしつつ、クラシックはもとより、ジャズ、ポピュラー、演歌、童謡等、400曲以上に及ぶ豊富なレパートリーでジャンルに捕われないステージを繰り広げています。

結成は1999年でこれまでに21回のリサイタルを成功させたほか、2010～2019年、2023～2024年に参加した「東京・春・音楽祭-東京オペラの森」では「桜の街の音楽会」と題したコンサートを上野公園中に響かせました。軽井沢八月祭・アルテリッカしんゆりへの出演、記念式典等のイベント演奏、学習院初等科音楽会等でのゲスト出演、プライダル演奏、教育機関での芸術鑑賞教室など様々なステージを展開しています。

また作曲家への新作委嘱を積極的に行い、サクソフォンオリジナル作品のレパートリー拡大に力を入れています。(2024年6月現在33作品) 更に委嘱作品を含めた邦人作曲家作品のレコーディングを行い、Brain MusicレーベルCDブレン・アンサンブル・コレクション Vol.1「サクソフォンズ スタディーズ」、同コレクションVol.7「イマージュ」、Vol.13「セカンドバトル」、Vol.21「アディオス・ノニーノ」、Vol.28「プラネット・ナイン」の5枚を、そしてバンドパワーレーベルより清水大輔サクソフォン作品集「サクソフォン・ダイヴ!!」をリリース、現在全国好評発売中です。

WEB <http://vivesax.galaxy.bindcloud.jp/>



ディスカバリー・コンサート

～弦楽器の名手が弾く、サクソフォーンの名曲!～

田原綾子 (Va.) / 原嶋唯 (Pf.)

對馬佳祐 (Vn.) / 大光嘉理人 (Vn.) / 檜山尚志 (Va.) / 松本卓以 (Vc.)

曲目解説: 栗林 肇 (P.43)

フェルナンド・デュクリュック / ソナタ嬰ハ調

フェルナンド・デュクリュック(1896-1954)は、フランス生まれの女流作曲家です。12歳でパリ音楽院に入学、キャリアの初期にはオルガン奏者として卓越した才能を発揮しました。アメリカへの海外演奏旅行をきっかけに、高い技巧と音楽性、即興能力が認められ、以降国際的に広く演奏活動を行いました。

キャリア後期には作曲活動に専念。彼女はサクソフォーンのために40近くの作品を書いています。それは夫であったモーリス・デュクリュック(トスカニーニ指揮のニューヨーク・フィル専属サクソフォニストであった)の影響によるところが大きいと言われています。デュクリュックの作品は、長い間サクソフォーン界で見過ご

されてきましたが、20年ほど前より、この「ソナタ」を始めとして演奏会やレコーディングで取り上げられる機会が増えています。

作品は「サクソフォーンの神様」と呼ばれた名手マルセル・ミュールに捧げられています。しかしながら、随所に散見される弦楽器を意識したフレーズに、デュクリュックが作曲を手掛けたときの思索を垣間見ることができます。曲はミステリアスな雰囲気のパianoに導かれて始まり、ヴィオラとピアノが濃密に絡み合いながら4つの楽章が続けて演奏され、やがて訪れる輝かしい終結部に向かいます。



田原綾子 (ヴァイオリン)

東京音楽コンクール、ルーマニア国際音楽コンクールにて優勝。桐朋学園大学を卒業後、パリ・エコールノルマル音楽院、デトモルト音楽大学を最高得点で修了。国内外でソロリサイタルが行われており、室内楽奏者として著名なアーティストと多数共演している。ホテルオーケストラ音楽賞受賞。新作委嘱や世界、日本初演も数多い。エール弦楽四重奏団、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団、トリオ・リズル、アンサンブルofトウキョウメンバー。



原嶋唯 (ピアノ)

桐朋学園大学、大学院を経てウィーン国立音楽大学 postgraduate課程修了。第86回日本音楽コンクール第3位。第1回 Shigeru Kawai 国際ピアノコンクール第3位。2022年第11回スウェーデン国際デュオコンクール第1位他、多数受賞。東京シティフィルハーモニック管弦楽団等と共演。日本各地のコンサートホールで演奏を行なっているほか、マスタークラスの伴奏者を務めるなどアンサンブルの分野においても精力的に活動している。

アレクサンドル・グラズノフ (arr. Jesse Ma) / サクソフォーン四重奏曲作品109

19世紀生まれ、20世紀育ちのサクソフォーンにとって、主要なレパートリーはほとんどが近現代に作曲されたものです。ですから、ブラームスやブルックナーのような、ロマン派に属する大作曲家の興味を引く機会には殆ど恵まれず、よって、本作品はサクソフォーンのレパートリーとして極めて特別な位置を占めています。

当時の世界的な音楽の潮流であったロマン派と、ロシアの伝統的な音楽を掛け合わせ、数々の名曲を送り出したアレクサンドル・グラズノフ(1865-1936)。晩年をパリで過ごし、その際マルセル・ミュールとの親交を深め、サクソフォーンの可能性に感化されてこの作品を手掛けました。最終的に30分近い大作となり、

ミュール率いるギャルド・レピュブリケース・サクソフォーン四重奏団に献上されました。

本作品を弦楽四重奏で演奏することは非常に稀ですが、グラズノフは「サクソフォーン四重奏曲」の作曲当時、すでに7作の弦楽四重奏曲を完成させており、楽譜上に見られる4声の扱い方には、それらの作品の残照を感じることが出来ます(例えば、同じサブタイトル「主題と変奏」と名付けられた「弦楽四重奏曲第6番」最終楽章と「サクソフォーン四重奏曲」第2楽章の関連性!)。そういった意味において、意義ある演奏の機会、まさに「再発見」を強く期待できるものといえるでしょう。



對馬佳祐 (ヴァイオリン)

東京芸術大学を経てパリ国立高等音楽院ヴァイオリン科を首席で卒業。同音楽院修士課程室内楽科修了。江藤俊哉ヴァイオリンコンクール、フランス・パッサン国際音楽コンクール、リヨン国際室内楽コンクール、ルーマニア国際音楽コンクール他受賞多数。Music Dialogue デュオ・プロジェクトにて最優秀賞。月見の里室内楽アカ

デミー講師。玉井菜採、田中千香士、ジュラール・ブーレ、ボリス・ガルリツキー、室内楽を上田晴子の各氏に師事。



大光嘉理人 (ヴァイオリン)

東京芸術大学を経て同大学院修了。これまでに中部フィル、名フィル、愛知室内と共演。'18年'19年「藝大室内楽定期」に出演。'19年ロストロポーヴィチ国際音楽祭に参加。'19年「PMFアカデミー 2019」に参加し、コンサートマスターを務める。'21年東京藝術大学アート・リエゾン・センターレジデントアーティスト。

令和5年度、豊田市文化振興財団より豊田文化新人賞を受賞。ソロ、室内楽と多方面で活躍するほか、国内プロオーケストラにコンサートマスターや首席奏者として客演。また、古楽器奏者としても活動。横浜シンフォニエッタヴァイオリン奏者。

X: @KaritoViolin Instagram: @karito_ohmitsu



檜山尚志 (ヴィオラ)

洗足学園音楽大学、同大学院を修了。ヴァイオリンを富川欽、海野義雄、作曲理論を西岡龍彦、ヴィオラを岡田伸夫、篠崎友美、鈴木学の各氏に師事。2007年より在京のオーケストラを中心に、フリーランスのヴィオラ奏者として活動。これまでに、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京

交響楽団、東京都交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団などで、年間50公演ほどに出演を続けている。



松本卓以 (チェロ)

東京芸術大学卒業、同大学院修士課程修了。福島賞受賞。藝大定期にてサン＝サーンスのチェロ協奏曲を協演。現在はソロ、室内楽、オーケストラの客演首席奏者としての活動の他、後進の指導にも力を入れている。また現代音楽の分野ではこれまでに450曲を超える初演を行ってきた。

クアルテット・アルモニコ、Ensemble Contemporary α、アンサンブル東風、小松亮太アンサンブルのメンバー。東京芸術大学室内楽科非常勤講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団演奏講師。

国際コンクール入賞者による

プレミアム・コンチェルト

～エリザ・ホールへの賛歌 -サクソフォーンに捧げた夢～

五十嵐健太／小澤瑠衣／平井 亘／山本航司

指揮:金井俊文 編曲:山本真幸 監修:佐藤淳一

JSFスペシャル・サクソフォーン・アンサンブル (メンバー紹介▶P.16)

指揮:金井俊文 S.Sax:大城正司、宮越敦士、放生幹也 T.Sax:貝沼拓実(▶P.40)、中嶋紗也、阪波花梨
A.Sax:五島知美、木村百花、海老原美保 B.Sax:竹田歌穂(▶P.37)、伊藤洋夢、西村 魁



金井俊文

指揮

現在ハンガリーの首都ブダペストを本拠とし、欧州と日本で活動する若手指揮者。2020年よりハンガリー・ソルノク市立交響楽団正指揮者。国立ブダペスト・オペレッタ劇場の副指揮者、ソルノク市立劇場の指揮者を歴任。2016年、アラム・ハチャトゥリアン国際指揮者コンクールにて特別賞を受賞。審査員のエリザベト・ペンデレツキ氏より、故クリシュトフ・ペンデレツキ氏の作品を本人臨席の下、演奏する機会を与えられる。2019年上毛新聞社より「上毛芸術文化賞」、また2020年にはハンガリーでの活動において「外務省在外公館長賞」を30代で異例授与された。これまでに、ハンガリー・ブダペスト交響楽団、リスト・フェレンツ室内管弦楽団、ハンガリー国立

合唱団をはじめとするハンガリーの主要楽団の他に、ベルリン交響楽団(ドイツ)、ザルツブルグ・オーケストラ・ゾリステン(オーストリア)、フィンランド・クオピオ市交響楽団、シンフォニア・クラコヴィア(ポーランド)、ルガーノ・パーカッションアンサンブル(スイス)、琉球フィルハーモニック、郡山交響楽団、日本音楽集団などと共演している。桐朋学園大学音楽学部、洗足学園音楽大学大学院と専攻科で指揮、ファゴット、ピアノ、室内楽を学び、ハンガリー国立リスト音楽院大学院指揮科の史上初の外国人卒業生として最優秀の成績でディプロマを取得し卒業。指揮を秋山和慶、瀬越憲、山本七雄、クルト・マズア、ヨルマ・ハヌラ、A.メドヴェツキー、A.リゲティの各氏に師事。日本指揮者協会会員。

F. シュミット／レジェンド Op.66

ソリスト: 山本航司

A. カブレ／レジェンド

ソリスト: 平井 亘

V. ダンディ／コラール・ヴァリエ Op.55

ソリスト: 小澤瑠衣

C. ドビュッシー／

サクソフォーンと管弦楽のためのラプソディ

ソリスト: 五十嵐健太

20世紀初頭、様々な偉大な作曲家に委嘱をし、現代へと繋がる重要なサクソフォーン・レパートリーを築いたエリザ・ホール。

クラシック・サクソフォーンの黎明期、アマチュアのサクソフォーン奏者だった彼女が、サクソフォーンに見た夢とは…

エリザ・ホールが委嘱をおこなった名曲を、輝かしい実績を持つ国際コンクールの入賞者たちのソロと、同じく現代の名演奏家たちが織りなすアンサンブルで、エリザ・ホールがサクソフォーンに捧げた夢と共に、紡ぎます。

山本真幸

編曲



北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻作曲コースを卒業後、東京藝術大学大学院音楽研究科音楽響創造研究分野修士課程を修了、大学院アカンサス音楽賞を受賞。現在同大学大学院

博士後期課程に在学し、P. Boulezなど20世紀の作曲家における創作技法を研究するほか、コンピュータを用いた音楽創作や分析の技術開発にも取り組む。作曲を南聡、阿部俊祐、田村文生の各氏に師事。日本音楽学会、先端芸術音楽創作学会会員。

佐藤淳一

監修



洗足学園音楽大学を経て、同大学大学院管打楽器専攻首席修了。東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程修了。在学中から演奏活動を開始し、「B→Cリサイタル」に出演するなど活躍する。海外での活動も多くワールド・サクソフォン・コンGRESSに出演したほか、パリ国立高等音楽院をはじめとする国内外の大学・音楽院でマスタークラスやレクチャー、コンサートを多数行なっている。北海道教育大学旭川校准教授。札幌大谷大学、北翔大学非常勤講師。



山本航司

山梨県甲府市出身。東京藝術大学を首席で卒業し、パリ国立高等音楽院第2課程サクソフォン科を修了。大学入学以前より多くのコンクールに入賞し、第37回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第2位(2022)、第10回アンドラ国際サクソフォンコンクール4位入賞(2024)など多くの実績を

積む。ロームミュージックファンデーション2023、2024年度奨学生。現在はパリ国立高等音楽院の即興演奏科に在籍している。



平井 亘

第8回アドルフ・サククス国際コンクール(ディナン)第4位入賞。第17回アドルフ・サククス国際コンクール(フランス)第2位。第20回大阪国際音楽コンクール木管楽器部門Age-U第一位。同コンクールグランドファイナルグランプリ。ソリストとしてザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、Casxy Phil、

パリギャルドレピュブリケンヌオーケストラと共演。現在パリ国立高等音楽院サクソフォン科第一課程3年目に在籍。



小澤瑠衣

洗足学園音楽大学成績最優秀賞、セルジー・ポントワーズ地方音楽院、パリ国立高等音楽院サクソフォン科、室内楽科第二課程首席卒業。新曲・現代音楽専科第三課程修了。日本管打楽器コンクール第2位、国際アドルフ・サククスコンクールにて女性史上最高位となる第2位を受賞の他、様々な

国際コンクールで入賞。ソリストとしてオーケストラや吹奏楽団と共演し、国内外でマスタークラスやコンサートなどを行う。Parero Saxophone Quartet、Ensemble Fila Alba、Ensemble Otto Vociメンバーとして国内外にて活動。これまでにサクソフォンを宗貞啓二、ジャン・イヴ・フルモー、クロード・ドゥラングル、室内楽を池上政人、ダヴィッド・ウォルターの各氏に師事。



五十嵐健太

群馬県出身。幼いときに父を亡くし、ウクライナ人の母親とともにキウイに移住。7歳でサクソフォーンを始める。ソリストとしてウクライナ、日本、中国、ギリシャ、の多くの都市で演奏会に出演している。2022年日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第1位、内閣総理大臣

賞、特別大賞も受賞、2023年第8回アドルフ・サククス国際コンクール第5位、など30以上の国際コンクールで入賞している。2024年9月から公益財団法人ロームミュージックファンデーション奨学生。公式ヤナギサワ&ダダリオアーティスト。

エリザ・ホールへの賛歌

サクソフォンに捧げた夢

解説:佐藤淳一

2024年はエリザ・ホール夫人(1853–1924)の没後100年にあたる年であり、世界各地でホール夫人に関するイベントやコンサートが開催されました。日本では「エリザ・ホール夫人」としてよく知られていますが、本名はエリザベス・ポイヤー・ホールといいます。彼女は夫であり医者でもあるリチャード・ホールの勧めで、腸チフス感染による発熱で低下した聴力がこれ以上悪化しないよう、サクソフォンを始めました。そして、当時ほとんど楽曲が存在しなかったサクソフォンのために、22曲もの作品を委嘱しました。

日本ではあまり知られていませんが、ホール夫人はアメリカにおいてコンサート・プレイヤーとしても知られていました。彼女の活動は地元ボストンの新聞だけでなく、「ニューヨーク・タイムズ」やフランスの「ル・モンド・ミュージカル」でも取り上げられ、パリでの公演についてのコンサート評が掲載されるなど、国内外で評価を受けていました。日本におけるホール夫人の評価は、「お金持ちのアマチュア奏者が趣味で有名な作曲家に委嘱をしていた」という程度の認識が一般的ですが、実際には彼女は女性サクソフォン奏者のパイオニアとも言える一面があったのです。本日は、ホール夫人が委嘱した22曲の中から4曲をお聴き頂きます。また、曲間にはホール夫人の人物像についても触れながら、彼女がサクソフォンに捧げた情熱に思いを馳せたいと思います。

フローラン・シュミット《レジェンド Op.66》

Florent Schmitt《Légende Op.66》

フローラン・シュミット(1870-1958)はフランス・ムルトーエーモゼル県生まれの作曲家。19歳でパリ音楽院に入学し、作曲をマスネとフォーレに師事する。ドイツ・ロマン派の作風とドビュッシーの繊細な色彩感を融合した様な作風が特徴である。それ故にドイツ・ナチスにも気に入られたが、戦後もフランスにおける国民的作曲家として人気が根強い。《レジェンドOp.66》はアルト・サクソフォンとオーケストラのために1918年に作曲され、ホール夫人に捧げられている。実際にホール夫人が初演することはなく、ヴィオラ版が1919年2月に、サクソフォン版は1938年5月に巨匠マルセル・ミュールの手により初演されている。シュミットは東洋に強い憧憬を抱き実際に旅もしており、その異

アンドレ・カブレ《レジェンド》

André Caplet《Légende》

アンドレ・カブレ(1878-1925)はフランスのル・アーブルに生まれ、9歳でヴァイオリンのコンクールに優勝するなど音楽的才能を開花させ、18才でパリ音楽院へ進み和声法、作曲、指揮を学び、1901年にはローマ大賞を獲得した。カブレはドビュッシーの数少ない友人の一人であり、しばしばオーケストレーションや初演の指揮を手伝っていた。《レジェンド》は前述のローマ大賞受賞後に滞在したメディチ荘にて1903年に作曲された。初演はホール夫人自身が1905年に当時のパリの名門ホールであったサル・ブレイエルにおいて行っており、そのコンサートは「ル・モンド」や「ムジカ」において、非常に高い評論が掲載された。ホール夫人のカブレへの委嘱作品としては他に《秋の印象》なども存在する。



1910年2月26日 [MUSICAL AMERICA]

国情緒への偏愛は《サロメの悲劇》同様の曲にも現れている。曲は冒頭の2度上行するシンプルな旋律とアラベスク風からなる2つのテーマを元に多彩な展開を魅せる。厳格な書法で書かれており、シュミットの《サクソフォン四重奏曲》と同じくアンサンブルは精緻を極める。この曲全般にわたる異国情緒は、ホール夫人がドビュッシーに委嘱した《ラプソディ》の様にスペイン風情緒を感じさせるものである。これは当時流行っていた「エスパニョラーダ」(スペイン的な)の影響もあろうが、ボストンに移り住む前に亡き夫と過ごした土地であるサンタバーバラ(スペイン風の建築が多い)の思い出に浸りたいホール夫人の思惑もあったのかも知れない。

「レジェンド」というタイトルは作曲家がその楽曲に込めたイメージや物語を表現するために付けたものであり、楽曲の形式や構造を示すものではない。「バラード」と同じく、リストが《伝説(レジェンド) S.175 R.17》などを通じて「レジェンド」という楽想を一般的に広めたが、「バラード」は詩を元に作曲するのに対して、「レジェンド」は作曲者が「神話」や「伝説」にインスピレーションを得た作品を指すことが多い。カブレの《レジェンド》の背景は明らかにはなっていないが、19世紀後半に作られた多くのフランス音楽の特徴である、中世のメランコリックな雰囲気包まれている。曲は大きく4つの部分に分けられており、決して技術的に難易度の高い楽曲ではないが、非常に緻密な音色や構成感、音程の変化が必要とされる。

エリザ・ホールの委嘱作品						
作曲年	作曲者	題名	編成	出版社	手稿譜の保管場所	初演
1900年	Loeffler, Charles M.	Divertissement Espagnol	Alto Sax,Orchestra	未出版	NEC	1901年1月25日
1901年	Debussy, Claude	Rapsodie	Alto Sax,Orchestra	Durand	NEC/BnF	1919年5月11日
1902年	Longy, Gerges	Impression (Pièce)	Alto Sax,Orchestra	未出版	紛失	1903年1月7日
1902年	Gilson, Paul	Premier Concerto	Alto Sax,Orchestra	Gervan	E.Apper	-
1903年	d'Indy, Vincent	Choral Varié	Alto Sax,Orchestra	Durand	NEC	1904年1月5日
1903年	Loeffler, Charles M.	Ballade Carnavalesque	Fl,Ob,Sax,Basn,PF	未出版	NEC/NYPL	1904年1月25日
1903年12月	Caplet, André	Légende	Ob,Cl,Sax,Basn,Vn,Va,Cello,Cb	Anne Fuzeau Productions	NEC	1905年1月19日
1904年	Longy, Gerges	Rapsodie(Lento)	Alto Sax,2Cl,Hp,3timb.,Bsn,Cb	P. Hurstel	1st ed. NEC	1905年1月19日
1905年6月	Sporck, Georges	Légende	Alto Sax,Orchestra	Andrieu Frères (Billaudot)	不明	1906年1月2日
1905年?	Caplet, André	Impression d'Autome	Alto Sax,Orchestra	Lemoine	紛失	1906年4月17日
1907年	Mouquet, Jules	Rhapsodie, op. 26	Alto Sax,Orchestra	未出版	NEC	1908年12月11日
1909年	Woollett, Henry	Octuor, no. 1	Ob,Cl,Horn,Sax,Vn,Va,Cello,Cb	未出版	NEC	1912年1月1日
1909-10年	Woollett, Henry	Siberia, Poème Symphonique	Alto Sax,Orchestra	未出版	NEC	1911年1月25日
1910年10月	Dupin, Paul	Chant pour saxophone	mixed voices & instrumental ensemble	未出版	NEC	-
1911年8月	Gaubert, Philippe	Poème Élégiague	Alto Sax,Orchestra	未出版	NEC	1912年3月11日
1915年	Huré, Jean	Andante	Alto Sax,String Orchestra	未出版	NEC	1917年2月7日
1915年9月	Grovlez, Gabriel	Suite	Alto Sax,Orchestra	未出版	NEC	-
1915年以降	Huré, Jean	Concertstuck	Alto Sax,Orchestra	未出版	NEC	-
1918年8月	Schmitt, Florent	Légende, op. 66	Alto Sax,Orchestra	Durand	-	Va 1919年2月 Sax1938年5月25日
1920年出版	Combelle, François	Fantaisie Mauresque	Alto Sax,Orchestra	Éditions Selmer	不明	-
-	Moreau, Léon	Pastorale	Alto Sax,Orchestra	Leduc	NEC	1910年4月19日
-	Loeffler, Charles M.	Rapsodie	-	未出版	破棄	-

BnF (Bibliothèque Nationale de Paris), NEC (New England Conservatory), NYPL (New York Public Library)

ヴァンサン・ダンディ《コラール・ヴァリエOp.55》

Vincent d'Indy《Choral Varié Op. 55》

ヴァンサン・ダンディ (1851-1931)はフランス・パリ生まれであり、作曲家、指揮者、教育者と多彩な活躍を見せ、当時のフランス音楽界の重鎮であった。フランスにおいて古典主義とワーグナーを擁護したことで知られているが、晩年には《山の夏の日》などフランスの伝統的作風に根ざした。《コラール・ヴァリエOp.55》は1903年作曲され、1904年1月5日ボストンのジョルダン・ホールにおいてホール夫人自身の手により初演されている。同年の5月にはパリ初演も成功させており、その批評は「ニューヨーク・タイムズ」にも掲載されたほどであった。ダンディは大曲を多く手がけた作曲家として知られており、小曲をあまり得意と

クロード・ドビュッシー《ラプソディ》

Claude Debussy《Rhapsodie》

フランス印象派を代表する作曲家であり、おそらくサクソフォンのオリジナル作品で最も認知度の高い作曲家であるクロード・ドビュッシー(1862-1918)が唯一サクソフォンのために遺した作品が《ラプソディ》である。ダンディの《コラール・ヴァリエOp.55》と同じくホール夫人により1901年に委嘱された作品であり、ダンディやドビュッシーをホール夫人に紹介したのはボストン交響楽団で活躍したオーボエ奏者のG.ロンジーであった。ロンジーはホール夫人のサクソフォンの教師でもあった。委嘱を受けた当時のドビュッシーは《ペリアスとメリザンド》の作曲後のスランプや多忙さから作曲が遅々として進まず、1908年頃に4段のほぼ完成されたオーケストラ・スケッチの状態に仕上げた。それからはドビュッシーが亡くなるまで手元に置いて

していなかったが、変奏曲形式では際だった才能を存分に生かしている。《ピアノ・ソナタ》や交響的変奏曲《イシュタル》などは最たるものであり、《コラール・ヴァリエOp.55》にもその手腕はいかに発揮されている。曲は冒頭のピアノによる20小節からなるテーマのコラールをサクソフォンとピアノが相互に変奏していく構成になっている。冒頭に提示される2つの動機に大きな変化は加えられず、それに沿った伴奏の変奏が聴き所である。変奏は次第に拡張・高揚し8回目でその頂点に達するが、9回目の変奏ではそれらを戒めるかのような静謐が訪れ、その静けさの中で曲は幕を閉じる。

おき、それを死後に妻エンマの希望により友人であったロジェ＝デュカスが補完させて完成させている。

《ラプソディ》は神秘的なピアノの序奏からサクソフォンの短いカデンツが現れ、ドビュッシーの印象主義を余すことなく表現する。途中からは後に《版画》でも用いられるスペイン情緒を盛り込み、ドビュッシーの書簡にある「僕は奴(サクソフォン;著者注)に哀愁を帯びたフレーズを吹かせたよ、軍楽隊の連打音のもとでね」という《ラプソディ》に対する記述通りに、軍楽隊を思わせるリズムと併せて情熱的に展開する。ドビュッシーがスランプから脱するために意欲的な技法を盛り込み、新たな地平を覗かせた作品といえよう。

JSFスペシャル・サクソフォン・アンサンブル

サクソフォン・フェスティバルのためだけに編成された、豪華アンサンブルメンバーをご紹介します!



大城正司

東京芸術大学大学院修了。第10回日本管打楽器コンクール、サクソフォン部門第1位入賞。第51回ジュネーブ国際音楽コンクール、セミファイナリスト。ソロアルバム「ディスタントソング」(CD)。Moraより「ロマンティックサクソ」(配信)をリリース。洗足学園音楽大学、くらしき作陽大学、沖縄県立芸術大学などで後進の指導にもあたっている。サクソフォンを富岡和男、須川展也の両氏に師事。



五島知美

福岡県北九州市出身。東京芸術大学卒業後、2020年に渡仏し、2023年にリヨン地方音楽院を修了。その後日本に完全帰国。国内コンクールにて多数入賞し、北九州グランフィルハーモニー 管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団とソリストとして選出され共演。サクソフォンを富田砂織、國末貞仁、須川展也、林田祐和、大石将紀、有村純親、本堂誠、Jean-Denis Michatの各氏に師事。「4Brothers」メンバー。茨城県立水戸第三高等学校音楽科サクソフォン非常勤講師。



宮越敦士

埼玉県出身。東京芸術大学を卒業後、ヴェルサイユ地方音楽院に留学、ブリュッセル王立音楽院にて修士課程修了。TV朝日「題名のない音楽会21」にて、故羽田健太郎氏、現田茂夫氏指揮、神奈川フィルハーモニー管弦楽団と共演。第13回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞。第16回ジュニア・サクソフォンコンクール 第2位。Saxophone Quintet "FIVE by FIVE"、Quartet Bambooメンバー。



木村百花

神奈川県相模原市出身。洗足学園音楽大学卒業。尚美ミュージックカレッジコンセルヴァトールディプロマ科をディプロマを取得し卒業。サクソフォンを原ひとみ、大城正司、室内楽を服部吉之、大和田雅洋、貝沼拓実の各氏に師事。第5回日本奏楽コンクール第2位。第22回大阪国際コンクール入選。Lumière Saxophone Ensemble アルト奏者、ルピナス・サクソフォン・アンサンブル テナー奏者。



放生幹也

神奈川県立弥栄高等学校 芸術科音楽専攻を経て、東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、三菱地所賞を受賞。現在、同大学院音楽研究科修士2年次に在籍。Kサクソフォンコンクール中学生部門、高校生部門、大学・一般部門それぞれで優勝。第18回、第20回日本ジュニア管打楽器コンクール金賞。第20回ジュニア・サクソフォンコンクール第1位。これまでにソリストとして藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。



海老原美保

洗足学園音楽大学サクソフォン専攻を首席で卒業。東京芸術大学修士課程修了。第37回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門第5位入選。これまでにサクソフォンを大城正司、須川展也の各氏に師事。室内楽を池上政人、貝沼拓実、塚坂真一郎の各氏に師事。芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウィンド第8期生として研鑽を積んだ。Seras Saxophone Quartetソプラノサクソフォン奏者。



中嶋紗也

東京都出身。東京芸術大学音楽学部器楽科を卒業後、同大学院修士課程を修了し、大学院アカンサス音楽賞を受賞。「平成27・28年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業広島セッション」派遣アーティスト。現在はソロやアンサンブルのほか、国内のプロ吹奏楽団やオーケストラでの演奏や録音に携わり、学生や若手奏者への指導にも積極的に取り組んでいる。LumicSaxophone Quartetテナーサクソフォン奏者。



伊藤洋夢

宮城県七ヶ浜町出身。東京芸術大学音楽学部を卒業。同大学院修士課程に在籍中にカタルーニャ高等音楽院(スペイン・バルセロナ)修士課程へ留学・修了。その後、東京芸術大学大学院修士課程を修了。市川市文化振興財団第36回 新人演奏家コンクール管打楽器の部 最優秀賞、2022年第6回 国際サクソフォンコンクール(ルーマニア・ヤシ)にて優勝。サクソフォン・アンサンブルグループ「4Brothers」メンバー。



阪波花梨

福島県会津若松市出身。洗足学園音楽大学卒業。サクソフォンを渡辺健司、富岡和男、池上政人、宗貞啓二の各氏に師事。第14回ルーマニア国際音楽コンクール第2位。第16回大阪国際音楽コンクール第3位。HIBI☆Chazz-K「Jazz Chazz Classic」、「響け!ユーフォニアム」等のレコーディングに参加。2022年「夢の色彩」をアールアンフィニ・レーベルよりリリース。日本演奏連盟、会津演奏家連盟会員。



西村 魁

兵庫県出身。岡山県明誠学院高等学校特別芸術コースを経て東京芸術大学器楽科卒業。バリトンサクソフォンの可能性を追求し、新規レパートリーや幅広いジャンルのバリトンサクソフォンの魅力を伝える活動をしている。Route 99 Saxophone quartet、Quatuor La Fusion、Ensemble翡翠各バリトン奏者として同世代の力ある複数のカルテットを支えている。



五十嵐健太(▶P.13)



貝沼拓実(▶P.40)



山本航司(▶P.12)



小澤瑠衣(▶P.13)



竹田歌穂(▶P.37)



平井 亘(▶P.12)



世界最高峰の音色を
あなたの手に

www.nonaka.com/selmer/



世界でもっとも愛される、伝統と信頼のブランド

www.nonaka.com/vandoren/



NONAKA いい楽器をあなたのもとへ

野中貿易株式会社 | ノナカ・ミュージックハウス www.nonaka.com

公式アカウントで最新情報発信中!



リーフレックは、
響き・音量を増幅させる
管楽器用カスタムパーツです。



lefreque
dutch original sound solution

輸入代理店
島村楽器株式会社

公式WEBサイト



第一部 11:45~13:15

第二部 15:45~18:15

同時開催特別公演

音楽大学・専門学校による カルテット・コンサート

日本中の音楽大学・専門学校から、選りすぐりのサクソフーン四重奏が集うコンサート。
2019年までは、サクソフーン四重奏の夕べとして開催され、
2023年からフェスティバルで特別公演として開催されるようになったこのコンサートは、
各学校でその実力を認められた学生・カルテットだけが立てる、名誉なコンサートでもあります。

第一部

東京音楽大学

東邦音楽大学

尚美学園大学

尚美ミュージックカレッジ専門学校

国立音楽大学

昭和音楽大学

第二部

相愛大学

愛知県立芸術大学

くらしき作陽大学

京都市立芸術大学

武蔵野音楽大学

大阪音楽大学

洗足学園音楽大学

東京藝術大学

※出演順は、変更になる場合がございます

MVSICA DELECTAT ET CONSOLATVR

音楽は ある時は人々によるこびを与え
ある時は勇気づけ またある時は悲しみを癒す

管楽器専門店 ダク
〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-8-9
TEL 03-3361-2211 / FAX 03-3361-4300
Eメール info@kkdac.co.jp / https://www.kkdac.co.jp/
【営業時間】 11:00~19:00 (日祝日は10:30~19:00) (定休日) 毎月第1・第3水曜日 (祝日を除く)



▲ホームページはこちら



セミナー 13:35~14:20

体験会 14:20~15:20

※体験会(14:20~)は申し込みが必要な企画です。
詳細はフェスティバルの公式HPをご覧ください。

サクソフーン 早期教育セミナー



教えて、ゆず博士!

5歳から始められる!?

ハッピーサクソフーンLIFE!

講師: 柳下 柚子

ゲスト: 黒川 絢華 (ミュージックスクール「ダ・カーポ」管楽器プレスクール卒業生)

渡辺 瞳 (ピアノ)

ゆず博士こと、サクソフーン奏者で管楽器の早期教育とその研究
に取り組む柳下柚子博士が、幼少期から取り組めるサクソフーンの楽し
み方を伝授します!
子ども向けに設計されたサクソフーン、ピッコリーノサククス(Thomann
Piccolino kids sax)などを用いて、まだまだ知られざるサクソフーンの
早期教育に迫ります。
親子でサククス!? 将来はカッコいいサクソフーン奏者!?
みんなの夢も膨らむ45分の講座です!



5歳から始められる!?

こどものためのサククス体験会

講師: 柳下 柚子 / 山口 雅貴

サククスを吹いてみたいお子様に、子ども向けに設計された
サクソフーン(Thomann Piccolino Kids Sax)を体験してい
ただけます。演奏のための準備体操や息の簡単なトレーニング
を行った後、音出しに挑戦してみましょう。



協力: 株式会社ダク 管楽器プレスクール
本企画はJSPS科研費24K15945の助成を受けたものです。



柳下 柚子

洗足学園音楽大学を卒業後、東京藝術大学大学院で博士号(M.D.)を取得。フランスやドイツのサクソフーン教育を研究し、JSPS日本学術振興会の特別研究員として管楽器の早期教育プロジェクトなどに取り組む。東京藝術大学専門研究員を経て、聖徳大学音楽学部および同大学附属高校音楽科講師。東京科学大学特別研究員。



山口 雅貴

静岡県田方郡函南町出身。武蔵野音楽大学卒業。同大学福井直秋記念奨学生。サクソフーンを田口真之、浅利真、新井靖志、林田祐和、Otis Murphyの各氏に師事。室内楽を栃尾克樹、林田祐和の両氏に師事。L'ami Saxophone Quartet、Quartet Ideal、東京サクソフーンオーケストラに所属。

本ワークショップは申し込みが必要な公演です。
詳細はフェスティバルの公式HPをご覧ください。



親子で楽しめる ミニ音楽ワークショップ のぞいてみよう! サクソ・ジャングル!

各回定員 子ども10名(保護者同伴でご参加ください)

1回目

12:30～12:50

(受付開始 12:20)

対象年齢

0歳(6ヶ月)～3歳

2回目

13:10～13:30

(受付開始 13:10)

対象年齢

3歳～6歳

ワークショップ・リーダー



宮楠菜穂 (みやぐすなお)

和歌山県出身。昭和音楽大学音楽学部音楽芸術表現学科演奏家Iコース卒業。サクソフォンを福田亨、松原孝政、神保佳祐の各氏に師事。第26回ヤマハ管楽器新人演奏会木管楽器部門に出演。NPO法人ワールドシップ2023フィリピンプロジェクトにてソリストを務め、マニラ交響楽団と共演。芸劇オーケストラ・アカデミー・フォー・ウインド第8期生(卒団)。東京文化会館主催、ワークショップ・リーダー育成プログラムを受講し、Casa da música(ポルトガル)への派遣研修を経て現在、東京文化会館ワークショップ・リーダー。



月岡穂南 (つきおかほなみ)

長野県小諸高校音楽科、昭和音楽大学弦・管・打楽器演奏家IIコース卒業。第10回くらしきジュニアサクソフォンコンクール第1位。昭和音楽大学推薦演奏会に独奏、室内楽共に出演。これまでにサクソフォンを有村純親、小山弦太郎、松原孝政の各氏に師事。現在、首都圏・長野県を中心に演奏活動を行なっている。【ルピナス・サクソフォン・アンサンブル】バリトンサクソフォン奏者。東京文化会館ワークショップ・リーダー育成プログラム修了。



清水舞花 (しみずまいか)

長野県松本市出身。長野県松本深志高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部、同大学院修士課程を卒業。在学中に同声会賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。日本ジュニア管打楽器コンクール、日本クラシック音楽コンクール等入賞。自身のパフォーマンス映像作品「Garden of love」が作曲者であるヤコブTVに高く評価され、東京藝大アートフェス2021にて、優秀賞、ゲスト審査員特別賞を受賞。東京文化会館ワークショップ・リーダー育成プログラムを受講。現在は関東や長野県を中心に演奏活動を行う。



野口紗矢香 (のぐちさやか)

群馬県前橋市生まれ。東京音楽大学卒業。東京ミュージック&メディアアーツ尚美コンセルヴァトワール ディプロマ科修了。現在はフリー奏者としてソロ、室内楽、吹奏楽、オーケストラ、舞台音楽、スタジオ、ライブサポート等で活動を展開する傍ら、後進の指導にもあたっている。音楽ホールでの演奏のほか様々な公共・民間施設での企画なども行っている。自身のCD「Santolina」(音楽之友社レコード芸術誌 特選盤)を発売中。

YAMAHA
Make Waves

Custom
SAXOPHONES

世界を変える響きと共に。 カスタムサクソフォン



B^bSoprano Saxophone
YSS-875EX

仕上げ：ゴールドラッカー
ネック：SG2 & SG2R

E^bAlto Saxophone
YAS-875EX

仕上げ：ゴールドラッカー
ネック：AGI

E^bBaritone Saxophone
YBS-82

仕上げ：ゴールドラッカー
ネック：BCI

B^bTenor Saxophone
YTS-875EX

仕上げ：ゴールドラッカー
ネック：TEI

●ヤマハ管楽器ホームページ <https://jp.yamaha.com/winds/>

●お問い合わせ【お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器 ご相談窓口】

フリーダイヤル TEL 0120-132-808

携帯電話・IP電話からは 050-3852-4087 へおかけください

受付時間：月曜日～金曜日 10:00～17:00 (祝日、センター指定休日を除く)

サクソフォン
製品情報は
こちら



ヤマハ管楽器
安心アフターサポート

※申込期間は、ご購入～1ヶ月以内



詳細はこちら

野外SoCoLaステージ

- Watermelon Man / H.ハンコック (arr.宮越悠貴)
- 彗星 / 長生 淳
- Selections from “West Side Story” / L. パーンスタイン (arr.J.ポートマン)

3/1
(土)

13:45～14:15

Les pieds Saxophone Quartet [レ・ピエ サクソフォンカルテット]

2022年、東京藝術大学の在生によって結成されたサクソフォン四重奏。
2022年に東京藝術大学アートリエゾンセンターのレジデントアーティストとして東京藝術大学と東京都足立区の交流事業公演に出演し、好評を博す。他にもオンライン音楽祭「アダチ・藝大・LIVE!」、足立区制90周年記念文化遺産調査特別展「琳派の花園あだち」オープニングセレモニー&コンサートなどにも出演。グループ名の「Les pieds」は、フランス語で「足」という意味で、グループを組むきっかけとなった足立区の「足」に因んで名付けられた。2024年には東京、福岡でリサイタルを開催し好評を博す。今回は、我々が今まで様々な場所で演奏してきたレパートリーを含めたプログラムです。是非お楽しみください!



S.Sax. 放生幹也 (ほうじょう みきや)

神奈川県立弥栄高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞、三菱地所賞を受賞。現在、同大学院音楽研究科修士2年次に在籍。Kサクソフォンコンクール、日本ジュニア管打楽器コンクールなどをはじめ国内のコンクールにおいて優勝、入賞多数。

A.Sax. 伏見はな (ふしみ はな)

福岡県立嘉穂高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科を卒業。大学内において安宅賞、同声会賞を受賞。現在、同大学院音楽研究科修士課程に在籍。これまでにソリストとして九州交響楽団、東京藝大フィルハーモニア管弦楽団と共演。

T.Sax. 倉元明宏 (くらもと あきひろ)

神奈川県三浦学苑高等学校を経て、洗足学園音楽大学卒業。同時に優秀賞受賞。東京藝術大学別科修了。第15回くらしき国際サクソフォンコンクール、大学生・一般の部にて第1位受賞。第8回ナゴヤサクソフォンコンクール、U25若手演奏家部門にて入賞。

B.Sax. 彦坂優太 (ひこさか ゆうた)

上野学園高校演奏家コースを経て、上野学園大学演奏家コースを卒業。東京藝術大学別科を修了。日本サクソフォン協会主催第19回jrサクソフォンコンクール第1位受賞。第8回アドルフサクソ国際コンクールセミファイナリスト。

- 小四重奏曲より 第一楽章“冷やかし” / J.フランセ
- 3つのプレリュードより 第一楽章 / G.ガーシュウィン
- ぼよん行進曲 / 中西圭三 (arr.高橋宏樹)
- ラテン・メドレー (arr.高橋宏樹) 他

3/1
(土)

15:30～16:00

ReLien Saxophone Quartet

[リリアン サクソフォンカルテット]

ReLien Saxophone Quartet(リリアンサクソフォンカルテット)は2023年に結成されました。グループ名の「ReLien」には、「Re」(繰り返す、重ねる)と「Lien」(絆、繋がり)という想いが込められています。音楽を通じてたくさんの方々と出会い、繋がりを築き、それを大切に重ねていきたい...そんな気持ちを胸に日々活動を続けています。結成後はメンバーの地元を巡るコンサートツアーを行ったり、第4回ドルチェ楽器アンサンブルコンクール東京大会では金賞およびドルチェ賞第1位を受賞しました。今回の野外コンサートでは、クラシックからポップス、ジャズなど子供から大人まで楽しめる幅広いジャンルの音楽をお届けします。サクソフォンならではの柔らかく豊かな音色と、仲の良いリリアンの息の合ったアンサンブルをお楽しみください!春の心地よい空の下、皆さまのご来場を心よりお待ちしております!



S.Sax. 湊谷采加 (みなとや あやか)

栃木県宇都宮市出身。B型。尚美ミュージックカレッジ専門学校 コンセルヴァトアール ディプロマ科修了。これまでにサクソフォンを中村均一、大城正司、ポピュラーサクソフォンを織田浩司の各氏に師事。

A.Sax. 嶋田恵美 (しまだ えみ)

栃木県小山市出身。AB型。東邦音楽大学卒業。これまでにサクソフォンを大栗司麻、佐々木雄二、平野公崇の各氏に師事。

T.Sax. 甘利美侑 (あまみ みゆう)

長野県北佐久郡軽井沢町出身。A型。桐朋学園大学音楽学部を卒業後、同大学の研究科2年を修了。これまでにサクソフォンを武藤賢一郎、小山弦太郎の各氏に師事。

B.Sax. 小林純菜 (こばやし じゅんな)

長野県東御市出身。O型。昭和音楽大学弦・管・打楽器演奏家Iコース卒業。桐朋学園大学音楽学部研究科2年修了。これまでにサクソフォンを小山弦太郎、有村純親の各氏に師事。

小金井 宮地楽器ホールに隣接する商業施設「SOCOLA武蔵小金井クロス クロスコート」で開催の、気軽に楽しいコンサート!活躍中のサクソフォンアンサンブルが、ホールを飛び出します!

3/2
(日)

13:00～13:30

- ギブ・リミックス～スタジオジブリの世界～ / 久石譲 (arr.高橋宏樹)
- ウォルタイム・トラベル (arr.高橋宏樹)
- くるみ割り人形 / P.チャイコフスキー
- 歌劇「魔笛」より～夜の女王の Aria～ / W.A.モーツァルト



Amical Saxophone Quartet [アマミカル サクソフォンカルテット]

私たちAmical Saxophone Quartetは、フランス語で「優しい・親しみのある」という意味のAmicalを名前に掲げ、サクソフォンの音色を通してその魅力をもっとたくさんの人に届けたいという思いで活動している4人組です。クラシックからポップスまで幅広いジャンルの音楽を演奏しながら、みなさんに音楽を楽しんでもらえたら嬉しいです。今回のステージでは、チャイコフスキーのバレエ「くるみ割り人形」や、モーツァルトの歌劇「魔笛」から「夜の女王のAria」といった、クラシックの名曲をお届けします。これらはCMやテレビなどで耳にしたことがあるかもしれません。また、スタジオジブリの世界をメドレーにした「ギブ・リミックス」、そして色んなディズニー作品を旅する気分で楽しめる「ウォルタイム・トラベル」など、わくわくするメドレーもご用意しています。聴きながら「これ知ってる!」と思って楽しんでいただけると嬉しいです。

S.Sax. 増井一喜 (ますい かずき)

長野県安曇野市出身。サクソフォンを林田和之氏に師事。尚美学園大学を首席で卒業し、現在は東京を拠点に演奏・指導を行う。長野県若手芸術家支援事業next登録アーティスト、島村楽器音楽教室サクソ科講師。

A.Sax. 藤田遥香 (ふじた はるか)

愛媛県四国中央市出身。12歳よりサクソフォンを始める。国立音楽大学卒業。現在、同大学院修士課程1年次に在学中。これまでにサクソフォンと室内楽を雲井雅人氏に師事。

T.Sax. 渡邊丈留 (わたなべ たける)

北海道稚内市出身。札幌大谷大学管弦打楽コースを特待生で卒業、国立音楽大学ディプロマ科を経て北海道・関東圏にて演奏活動と後進への指導を行う。大学在学中より札幌交響楽団・札幌プラスの客演を行う。第10回Kサクソフォンコンクール 大学生・一般の部特別優秀賞受賞。

B.Sax. 多田清志朗 (ただせいしろう)

大阪府出身。12歳よりサクソフォンを学ぶ。尚美学園大学を次席の成績で卒業。第25回長江杯国際コンクール管楽器部門第2位受賞。個人レッスンや、ジャズバンドの指導、吹奏楽では全国大会出場校のレッスンなど後進の指導にあたる。サクソフォンを林田和之氏、崔勝貴氏の各氏に師事。室内楽を木村健雄氏に師事。

3/2
(日)

14:30～15:00

- さくらのうた / 福田洋介
- MY FAVORITE RHYTHM / 本多俊之 他



SAXCIPLLE [サクシプル]

2015年に尚美ミュージックカレッジ専門学校において同校講師の故原博巳氏の下で研鑽を積んだメンバーで結成されたサクソフォンアンサンブル。以降、少人数での演奏や編曲など精力的に活動している。団体の名称は、演奏するサクソフォン(saxophone)と弟子(disciple)から作られた造語であり、同窓生・門下生ならではのアンサンブルを披露できるよう願いを込めて名付けられた。2016年には初の単独公演を行い、好評を博す。

Message from SAXCIPLLE

S.Sax. 大木麻衣 / A.Sax. 川越明由美 / A.Sax. 奥口麻衣 / T.Sax. 塚田奈緒子 / B.Sax. 湊谷采加

私たちSAXCIPLLE(サクシプル)は、サクソフォン8重奏を中心に活動する団体です。毎年1回の定期演奏会では、クラシック音楽をはじめ、メンバー自身が手掛けた編曲作品も数多くお届けしています。次回、第7回定期演奏会は2025年5月31日を予定しており、8人で

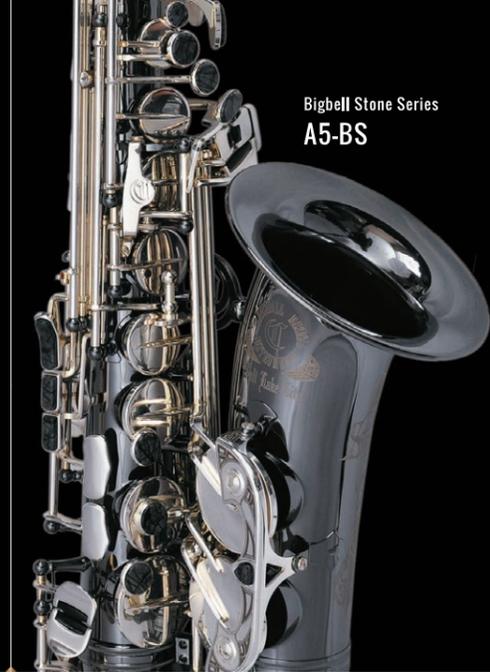
「ラブソディ・イン・ブルー」を演奏いたします。今回のジャパン・サクソフォン・フェスティバルでは縮小版サクシプルとして5重奏の演奏をお楽しみください。この機会にぜひSAXCIPLLEの音楽を知っていただき、応援していただけると嬉しいです!



Bigbell Stone Series
A5-BiceB "Raven"™



Bigbell Stone Series
A5-B



Bigbell Stone Series
A5-BS



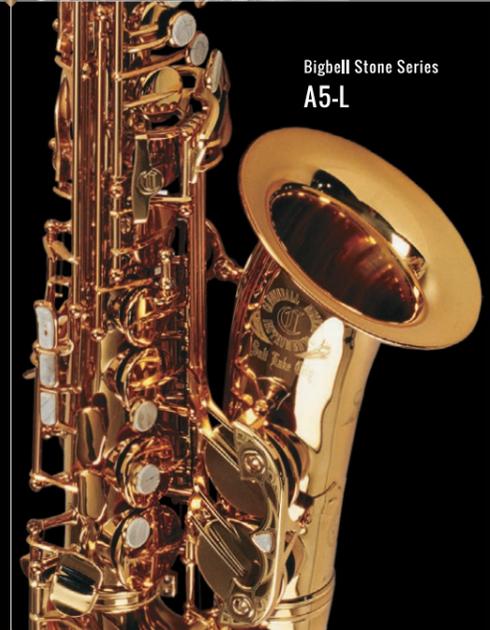
Bigbell Stone Series
A5-HS "Hotspur"™



Cannonball®

Experience Perfection

キャノンボール・サクソフォンは
それぞれ一人の職人の手によって調整されています。
キャノンボールの職人は熟練のサクソフォン奏者。
完璧な楽器を作る事に愛情を持って
細部まで調整を行っており
彼らが完璧な状態であると判断するまで
楽器がその手を離れる事はありません。



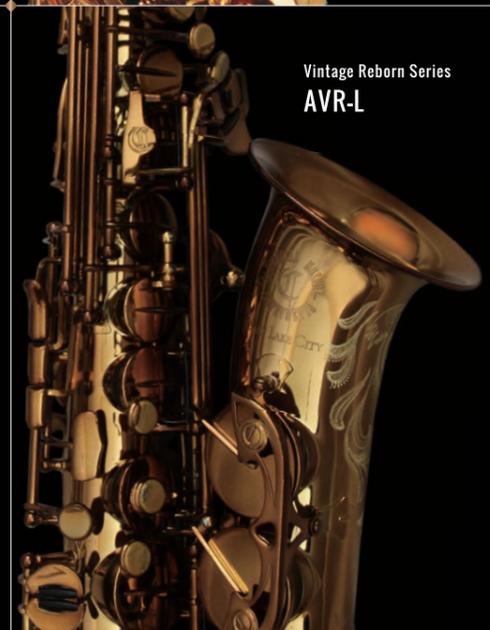
Bigbell Stone Series
A5-L



Gerald Albright Signature
GA5-SB



Bigbell Stone Series
A5-BR "Brute"™



Vintage Reborn Series
AVR-L



武蔵野音楽大学

- 演奏学科 器楽・声楽・ヴィルトゥオーゾ 各コース
- 音楽総合学科 作曲・音楽学・音楽教育・アートマネジメント 各コース

オープンキャンパス

3月23日(日)
5月18日(日) 10:00 start
6月15日(日) [無料・要申込]

ガイダンス(大学・高校案内)
無料体験レッスン・質問コーナー
入学者選抜説明会・保護者説明会
学生によるコンサート
学生によるキャンパスツアー 他

中高生のための管打楽器ステップアップ・レッスン

武蔵野音楽大学の指導陣が一人ひとりのレベルと目的に応じて丁寧に指導します。
10月5日(日) [有料・要申込]
11月30日(日) [お申し込み]
本学ウェブサイト内の専用申し込みフォームをご利用ください。
※イベントの実施内容等は変更する場合がございます。詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。
イベントに関するお問い合わせ：入学センター TEL.03-3992-2500

学校法人 武蔵野音楽学園

〈江古田キャンパス〉 〒176-8521 東京都練馬区羽沢 1-13-1 TEL.03-3992-1121(代)

イベントや演奏会などの情報を発信!

本学SNS公式アカウント

Facebook X LINE YouTube Instagram Web サイト



武蔵野音楽大学
サクソフォン
担当教員



柝尾 克樹
(東京佼成ウインドオーケストラ)



林田 祐和
(東京佼成ウインドオーケストラ)



都築 惇
(The Rev Saxophone Quartet)

管弦打楽器学科

管弦打楽器専攻 / 吹奏楽・マーチング指導者専攻 2年制

併設 音楽総合アカデミー学科 管弦打楽器コース 4年制
コンセルヴァトアールディプロマ科 附帯教育2カ年

サクソフォン講師陣 (2024年度)
管弦打楽器学科・音楽総合アカデミー学科
有村 純親 / オリタノボック / 貝沼 拓実 / 中村 均一 / 波多江 史朗 / 山浦 雅也
コンセルヴァトアールディプロマ科
貝沼 拓実 / 田村 真寛 / 本堂 誠 / 松雪 明 / 平賀 美樹 / 林田 和之 / 山浦 雅也

オープンキャンパス開催中

毎月開催・参加無料(※要申込)

●個別体験レッスン ●学校・学科説明 ●個別進学相談 など

▶開催日程 2025 3/16日 3/23日

参加お申込み <https://www.shobi.ac.jp/open/>
☎ 0120-039881




山浦 雅也 Saxophonist
管弦打楽器学科、音楽総合アカデミー学科 卒業
「Quatuor B」アルトサクソフォン奏者

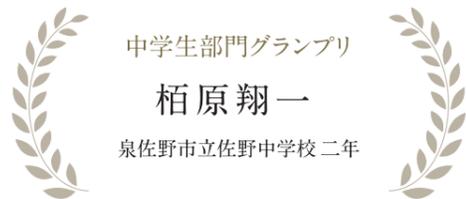
学校法人 尚美ミュージックカレッジ専門学校
尚美学園
〒113-0033 東京都文京区本郷4-15-9 TEL 03-3814-8761(学校代表) <https://www.shobi.ac.jp/> [高等教育の修学支援新制度]対象校

キャノンボール日本総代理店 株式会社 黒澤楽器店
管楽器卸営業部 東京都豊島区高田 3-36-1 03-5911-0611
大阪営業所 大阪府大阪市西区西本町 1-12-19-1F 06-6533-0150

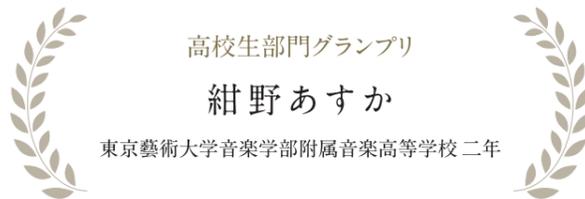
YouTube Cannonball Music
キャノンボール・サクソ公式の動画はコチラ >>>



Jr. サクソフォーン・コンクール グランプリ披露コンサート



中学生部門グランプリ
栢原翔一
泉佐野市立佐野中学校二年



高校生部門グランプリ
紺野あすか
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校二年

J.ドゥメルスマン／カヴァティーナ
ピアノ 福富愛莉

A.デザンクロ／プレリユード、
カデンツァとフィナーレ
ピアノ 羽石道代

第27回 Jr.サクソフォーン・コンクール 予選	
日程	2024年11月30日(日) ※録音審査
場所	ドルチェ楽器管楽器アヴェニュー東京 A スタジオ
審査員	大森義基、貝沼拓実、渡辺美輪子
応募人数	中学生部門 14 名 高校生部門 40 名

第27回 Jr.サクソフォーン・コンクール 本選	
日程	2025年1月12日(日)
場所	管楽器専門店「ダク」スペース Do
審査員	大石将紀、田中靖人、田中拓也、 津田真人、中嶋紗也
出場人数	中学生部門 10 名 高校生部門 15 名



The World of Joshua Hyde

ジョシュア・ハイドの世界



日本初演

ソプラノ・サクソフォーンと微分音鍵盤のための 夜通しの不可視の明滅 (自然原因6)
リチャード・バーレット

all night invisibility flickers on & off visibly (natural causes VI), Richard Barrett
pour saxophone soprano & clavier microtonal (création Japonaise)

日本初演

アルト・サクソフォーンとピアノのための 理解されぬままで
ジョシュア・ハイド

this understood without, Joshua Hyde
pour saxophone alto & piano (création Japonaise)

※曲目は、変更になる場合がございます。

ジョシュア・ハイド (Joshua Hyde)



オーストラリア出身のサクソフォニスト、即興演奏家、作曲家。同世代のサクソフォン奏者を牽引する1人として、ルネサンス音楽から最先端の実験的な現代音楽まで、積極的に音楽シーンを創造している。国際的には特に現代音楽の演奏家・即興演奏家として知られており、電子音響トリオ「Replicant」、アコースティックトリオ「triovitrio」、パーカッションとのデュオ「scapgoat」、パリの現代音楽アンサンブル

「soundinitiative」、オーストラリアの現代音楽アンサンブル「ELISION Ensemble」など数多くのアンサンブルに参加し、新作の初演や音楽の空間の利用など、新たな可能性を模索している。2011年より、ヨーロッパを代表する現代音楽アンサンブルの1つであるMusikfabrikのレギュラーゲストアーティストとして参加し、ペーテル・エトヴェシュを含む作品の収録等にも携わる。パリ国立高等音楽院のサクソフォン科、室内楽科、即興科を修了。シドニー大学にて音楽芸術の博士号を取得。

2011年、第3回ジャン＝マリー・ロンデックス国際サクソフォンコンクールで優勝、2014年、ダルムシュタット夏季現代音楽講習会にてクラニヒシュタイン音楽賞を受賞。ブリュッセル王立音楽院、ウィーン国立音楽大学、グラーツ国立音楽院などで講師を務めた後、2020年よりスイス・ジュネーブ州立高等音楽院のサクソフォン科、室内楽科の教授を務めている。

毎年7月に開催されるアジア・パシフィック・サクソフォンアカデミー講師。セルマー・パリ公式アーティスト。

アレックス・ウェイト (Alex Waite)



主に現代音楽の分野で活動しており、オーストラリアの現代音楽アンサンブル、「ELISION Ensemble」のピアニスト。2024年、ベルリン・ドワイト&アーシュラ・マムロック賞を受賞。Kairos、HCR、Wergo、Lisboa IncomumのCDリリースに参加して録音を行うなど、リスボンのEnsemble DMEやドイツ各地のアンサンブルと定期的に共演している。これまでに、ニコラス・ホッジス、ティモシー・ヤング、ポール・リカード＝フォード、ジュディ・ホルの各氏に師事。現在、ドイツのシュトゥットガルトを拠点に活動しており、シュトゥットガルト音楽演劇大学(HMDK)およびリスボンのESMLで講師を務める。

Saxophone & Clarinet Ligature

世界で唯一、リードの真価を発揮する画期的なシステム
微小なリードの変形も平面に整え、空気の漏れをなくします。

Platinum

倍音豊かなサウンド

New Rose Gold

豊かで深みのあるサウンド

24K Gold

より温かみのあるサウンド

Silver

深みのあるサウンド

Black Edition

キレのあるサウンド

Brushed Brass

より明るいサウンド

— 日本販売代理店 —

株式会社 **ドルチェ楽器**

大阪店 TEL 06-6377-1117 E-mail infod@dolce.co.jp
東京店 TEL 03-5909-1771 E-mail tokyo@dolce.co.jp
名古屋店 TEL 050-5807-3564 E-mail nagoya@dolce.co.jp

JSA正会員 プレミアムコンサート

■ ピアノ三重奏曲第2番 作品41 / B.リャトシンスキ

Piano Trio No.2 Op.41 | Boris Lyatoshynski

■ アントレ L'entrée ■ バラード Ballade ■ 間奏曲 Intermezzo ■ 変奏曲 Variations



DUO KENTA

【デュオ 健太】

2人の実力派サクソフォン奏者の「健太」によるデュオ 同じ名前でありながら、東京生まれ東京育ち、伊勢崎生まれキーウ育ちという、それぞれ全く違ったルーツを持つが、サクソフォンという共通のツールを用いてそのギャップによる化学反応を起こしてゆく。
2024年12月にアーティストサロン「Dolce」東京にてコンサートを行い好評を博すほか、2025年5月にはタワーホール船堀での公演が決定している。

五十嵐健太(▶P.13) 齊藤健太(▶P.32)

With



AKIマツモト(pf)

東京藝術大学器楽科卒業。アンサンブルピアニストとして日本を代表するサクソフォン奏者と共演多数。
「第9回スロヴェニア国際サクソフォンコンクール」公式伴奏者。
TV朝日「題名のない音楽会」NHK-FM「リサイタル・パッション」他、メディア多数出演。
アルソ出版サクソ専門誌「THE SAX」にて「～齊藤健太&AKIマツモト produce ～サクソ名曲!アンサンブル道場」連載中。

■ 春の獵犬 / A.リード arr. 村上裕真
The Hounds of Spring / Alfred Reed

■ パガニーニの主題による狂詩曲より第18変奏 / S.V.ラフマニノフ arr. 飯塚恭平
Rapsodie sur un thème de Paganini pour Piano et Orchestre Variation 18 / Sergei Vasil'evich Rachmaninov

■ 百物語 / 濱口大弥

Lumière Saxophone Ensemble

【リュミエール・サクソフォン・アンサンブル】

2014年に洗足学園音楽大学卒業生により結成。
2024年に結成10周年を迎え、銀座ヤマハホールにて記念コンサートを開催。
また結成時から継続して開催している定期演奏会に加え、国内ツアーを開催するなど活動の幅を広げている。
100曲を超えるレパートリーを有する他、これまでに濱口大弥作曲「百物語」、柳川瑞季作曲「Sonnets-49,18,116,131-」の委嘱初演など、サクソフォン三重奏の可能性を追求する活動を行っている。

公式HP <https://lumiere.com/>

Members

田中愛希 外崎遥
阪波花梨(▶P.16) 木村百花(▶P.16)
岩也千賀寛 古木響
小池裕美(賛助) 渡邊真大



最新号 vol.120 (2/25発売) 好評発売中!

THE SAX vol.120 最新号
Cover Story **ボブ・ミンツァー**
イエロージャケッツでも活躍する現代のテナー巨人
Special Contents-1 **お手入れ術とメンテナンス法の新常識**
Special Contents-2 **メディアム～スローの洋楽を吹く♪**
お申込みお問合せ
※ザ・サクソクラブ会員 入会申込みは下記サクソオンラインまで
サクソオンライン <https://www.alsoj.net/sax/>

THE SAX Club vol.120 Present
今ならザ・サクソクラブ新規入会で
「Shape Of My Heart」(for Ts)の
模範演奏音源(奏者: 荒川真奈)&カラオケ
デュクリュック「ソナタ 嬰ハ長調」の
ピアノ伴奏音源(奏者: AKIマツモト)
お得な特典が満載の定期購読をスタートしよう!

プレゼント
実施中!

バックナンバーも要チェック!

THE SAX vol.119
Cover Story **ユッコ・ミラー**
with H ZETTRIO
人気ピアニストとのコラボした No.1 サクソ・ヒロイン
Special Contents-1 **アンブシュアを見直そう!**
Special Contents-2 **アニソン名曲を吹きこなす♪**

国内最大級の在庫数!!

東京・本郷 Since1947
輸入楽譜・音楽書の専門店

定番も新刊も!

<https://www.academia-music.com/>
〈営業時間〉月～土 10:30～18:00
定休日: 日曜・祝日
TEL 03-3813-6751 アカデミア・ミュージック

管楽器修理・販売 Garage S

〒470-2336 愛知県知多郡武豊町字山ノ神44-5
お問い合わせ 090-3557-9245
ホームページ <http://garages.p-kit.com/>

4種のサクソフォーンの饗演

齊藤健太／井上麻子／林田和之／本堂 誠

日本が世界に誇る至高のソリストたちが、ソプラノからバリトンまで、すべてのサクソフォーンの魅力を吹き尽くす!伝統と革新の上で前進するサクソフォーンの世界、必聴のコンサート!

JSFスペシャル・サクソフォーン・アンサンブル(メンバー紹介▶P.16)

指揮:金井俊文(▶P.13)

S.Sax.:小澤瑠衣(▶P.13)、平井 亘(▶P.12)、五十嵐健太(▶P.13)

A.Sax.:山本航司(▶P.12)、五島知美、海老原美保

T.Sax.:中嶋紗也、阪波花梨、宮越敦士

B.Sax.:竹田歌穂(▶P.37)、伊藤洋夢、西村 魁

サクソフォーン・アンサンブル版初演

E.W.コルンゴルト(arr.山口雅貴)

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35 より
第1楽章 モデラート・ノビレ

文:齊藤健太

「サクソフォーンには名曲が少ない」

私がクラシックサクソフォーンを専門的に勉強し始めてから幾度となく聞いた言葉です。

重要なレパートリーは沢山あれど、やはり伝統的な楽器たちへの憧れは絶えず、世界中のサクソフォン奏者が他の楽器の名曲にチャレンジしているのも頷けます。

作品への憧れだけでなく、当然奏法的にも他の楽器から得られるものは無限大ですが、私がヴァイオリンの巨匠たちの演奏を聴く中で出会ったのがエーリヒ・ヴォルフガング・コルンゴルトのヴァイオリン協奏曲です。

オーストリア出身、アメリカで活躍した彼はヴォルフガングという名前から「モーツァルトの再来」と呼ばれた神童であったようです。

ハリウッド史上最も重要な作曲家と称される彼のヴァイオリン協奏曲はやはりどこか映画音楽のような雰囲気呈しており、聴くものをファンタジーな世界に誘ってくれる1曲です。

本日はこの協奏曲から第一楽章をお聴き頂きます。

Soprano Saxophone
齊藤健太

洗足学園音楽大学卒業、同時に優秀賞を受賞。東京藝術大学別科修了。第7回アドルフ・サクソ国際コンクール(ベルギー・ティナン)第1位並びに新曲賞の受賞をはじめ、国内外の多数のコンクールで上位入賞を果たす。ソリストとしてオーケストラ・吹奏楽との共演を重ねる傍ら、Saxophone Quintet「FIVE by FIVE」、ブリック・フィルハーモニック・ウィンズコンサートマスターを務める等その活動は多岐にわたる。

©Ayano Shinô

Alto Saxophone
井上麻子

大阪音楽大学を卒業後、国立バリ高等音楽院サクソフォン科を審査員全員一致の首席で修了、セルマー賞受賞。兵庫県芸術奨励賞、サントリー芸術財団「佐治敬三賞」等受賞多数。国内外の国際サクソフォンコンクール、また全日本吹奏楽コンクール等の審査員を務めている。バリ国立高等音楽院サクソフォン科入学試験・卒業試験の審査員を3度務める。第8回アドルフ・サクソ国際コンクール審査員。現在、大阪音楽大学特任准教授。

©Ayano Shinô

R.ブートリー (arr.井上麻子)

ディベルティメント

文:井上麻子

ロジェ・ブートリー先生には大阪音楽大学の客員教授として何度も大学でご指導頂いていましたが、私の留学中にバリ音楽院のカフェでお会いして以来、貴重な交流をさせて頂きました。2005年に大阪で開催した『ロジェ・ブートリー作品集』というコンサートの企画を任された時には打ち合わせの合間に金沢と一緒に観光したり、私がフランスに旅行に行った際はパリやニースでお会いして、興味深いお話を楽しく聞かせて頂きました。ローマ大賞受賞後にメデイチ家滞在中に書かれた『セレナーデ』については「あのときはホームシックになっていて、少し曲調が暗くなってしまった」と仰っておられましたが、その後書かれたこの『ディヴェルティメント』

は、南仏を思わせる曲想とジャズの要素が折り重なる、明るく印象的な作品となっています。今回は先生による吹奏楽版を元にサクソフォンアンサンブル用に編曲し、演奏させて頂きます。ピアノ伴奏版に比べると一部和音やリズムの変更がありますが、先生のアドバイスを反映しています。



サクソフォーン・アンサンブル版初演

J.S.バッハ(arr.旭井翔一)

《シャコンヌ》

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ
第2番 二短調 BWV.1004 より

文:林田和之

永遠の憧れであるバッハのシャコンヌを今回取り上げる事に!

ジャズの世界に進もうと京都から埼玉に出て、クラシック音楽に信じられないほど疎かった短大2年次に、協会主催の四重奏の午後に出演する際に取り上げたのがシャコンヌでした。

ヴァイオリンのCDを何種も買い漁り、弦楽器からインスピレーションを受け、バッハの素晴らしさ、クラシック音楽の業界に残りたくなった思い出の曲なのです!

しかもテナー・サクソフォーンとサクソフォーンアンサンブル版を気鋭の作曲家旭井翔一さんの編曲で…考えただけでも興奮します!!!

この文章を書いている今はまだ想像の世界でしかないのですが、今後のテナー・サクソフォニストにとっての重要レパートリーになり得るでしょう。今宵、初演させて頂ける喜びを胸に演奏させて頂きます。お楽しみください。

Tenor Saxophone
林田和之

尚美学園短期大学を経て、東京コンセルヴァトアール 尚美ディプロマコース修了。第2回アドルフ・サクソ国際コンクール第6位。第16回日本管打楽器コンクール第1位。NHK-FM「FMリサイタル」、「ベストオブクラシック」に出演。ソロCDに「Lessons of the Sky」があり、メンバーである「雲井雅人サクソ四重奏団」のテナー・サクソフォーン奏者としても7枚のCDを録音している。オーケストラ内のサクソフォニストとしては、新日本フィルハーモニー交響楽団、サイトウキネン・オーケストラ、群馬交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団からのファーストコールを受けるほど信頼も厚く、また作曲家・久石譲のコンサート、レコーディング、ツアーにも多数参加。主宰する「フェロー・サクソフォーン・カルテット」が青山財団より「パロックザール賞」を受賞。尚美学園大学、東京ミュージック・メディアアーツ尚美ディプロマコース講師。

©Ayano Shinô

Baritone Saxophone
本堂 誠

東京藝術大学を卒業し渡仏、バリ国立高等音楽院を最優秀の成績で修了。3つの国際コンクールで優勝。第34回日本管打楽器コンクール第1位。バリトン・サクソフォーンの可能性を追求することを活動の中心としている。近年はアメリカ、アンドラ、スロヴェニア、フランスなどで開催されたフェスティバルやアカデミーに招聘され、コンサートやマスタークラス、国際コンクールの審査員を務めるなど、グローバルに活動の場を広げている。

世界初演

永見 怜大

コズミック・ダンデ・ライオン:

バリトンサクソフォンとサクソフォンアンサンブルのための

文:本堂 誠・永見 怜大

ある日Twitterで流れてきた、今までに聞いたことのないサクソの奏法。それを編み出した若い大学生は、なんと作曲科に在籍している学生でした。新たな音楽の探究と挑戦、それを形にする溢れる才能に是非ご期待ください!(本堂)

僕は協奏曲を書くのが大好きです。ソロの楽器の特性を最大限活かす「世界」を作れるか、が協奏曲を書く上での醍醐味だと思っています。オーケストラはそのソロ楽器を活かす「世界」そのものだと考えています。今回は本堂さんが奏するセクシーなバリトンサクソの音をアンサンブルが拡張していく。そんなことをテーマに書いてみました。

僕は昔から宇宙について考えることがありました。それは僕の知らない世界。宇宙の中に浮かぶ一輪のタンポポ。その綿毛が無数の星々の間を漂っていく。やがて星々は1匹のライオンの顔のように見えてきて、そのライオンの息吹が綿毛を銀河の中を駆け巡らせる…。この作品は、そんな世界観を音楽で描いた1つの物語です。(永見)

フェスティバル・オーケストラ

一線で活躍するサクソフォーン奏者たちが、一堂に会して大規模なサクソフォーンオーケストラを編成する、恒例のサクソフォーン・フェスティバルのクライマックスのコンサート!

池上政人(指揮) / フェスティバル・オーケストラ

曲目解説: 栗林 肇

J.シベリウス / アンダンテ・フェスティヴォ

arr. 櫻井翔太

ジャン・シベリウス(1865-1957)は、フィンランドを代表する作曲家の一人です。シベリウスの音楽は、フィンランドの自然や民族的な要素を反映していることが特徴で、独特の感情的な響きや、形式を持つ作品が多くみられます。代表作には「交響曲第2番」や「ヴァイオリン協奏曲」などがありますが、特に管弦楽曲「フィンランディア」は、フィンランド独立運動にも大きな影響を与えたとされ、民族のシンボル/第二の国歌とも称されるほどです。

「アンダンテ・フェスティヴォ」は、フィンランド南部のサイナトゥサロという町の製材所の記念式典のために作曲された作品。委嘱元

からの依頼は「式典のためのカンタータ」だったそうですが、結果、荘厳な、一種の宗教的な讃歌のような器楽作品が生まれました。オリジナルの編成は弦楽四重奏ですが、のちに弦楽合奏とティンパニ(任意使用)のために編曲され、現在ではこの弦楽合奏版が広く演奏されています。シベリウスはこの弦楽合奏版を非常に気に入っていたようです。しばしば自身が指揮をする演奏会で取り上げたほか、シベリウス自身の指揮による演奏録音も残されています。

分厚い響きを持つサクソフォーン・オーケストラでの演奏も、この曲にピッタリと当てはまることでしょう。

池上政人 (サクソフォーン)

1956年兵庫県生まれ。1982年東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科を修了。故阪口新に師事した。在学中よりキャトル・ロゾー・サクソフォン・アンサンブルに参加し、演奏活動を開始する。1984年第1回日本管打楽器コンクールで3位入賞。1987年東京、大阪にてデビューリサイタルを開催し、好評を博す。キャトル・ロゾーでは、フランスを中心とした、数々のサクソフォン四重奏曲の本邦初演を果たしてきた。また、これまでに7枚のCDをリリースする等、その活動は、日本のサクソフォン四重奏を牽引した。2009年ソロCD「フリソン」をリリース。2013年洗足学園のサクソフォン講師陣で編成されたサクソフォンアンサンブルのCD「サクスケルツェット」をプロデュースした。現在、洗足学園音楽大学客員教授。日本サクソフォン協会会長



B.バルトーク / 弦楽のためのデヴェルティメントより 第三楽章

arr. 佐藤淳一

バルトーク・ペーラ(1881-1945)は、ハンガリー出身の作曲家、ピアニスト、そして音楽学者です。同じくハンガリー出身の作曲家、コダーイ・ゾルターンから影響を受けて、その音楽的キャリアの初期からハンガリー各地の民謡の研究に没頭し、民謡の音楽的要素を導入・昇華して、独自性のある作品を数多く生み出しました。

存命中はピアニストとしても大いに活躍し、自作はもちろんのこと、ベートーヴェンやドビュッシーの独奏作品を頻繁に演奏し、ソリストの共演も数多くこなし、リスト音楽院ではピアノ科の教授として後進の育成にも努めました。

「弦楽のためのデヴェルティメント」は、楽章構成や、時折出現するコンチェルト・グロッソ形式(独奏パートが分離し合奏と呼応)に見られるような、古典的な形式感を打ち出しつつ、主題等に民族的な素材を取り入れるなど、極めて充実した内容を持つ作品です。重要な作品のひとつですが、完成までに要した期間はわずか15日といわれています。50代にして迎えた創作最盛期における、脂の乗り切ったバルトークの速筆ぶりを象徴するようなエピソードです。

本日演奏される第3楽章は、ロンド・ソナタ形式で書かれた華やかな急速楽章。冒頭に現れる主題のイメージが全編を支配します。



東邦音楽大学 [管弦打楽器専攻]
東邦音楽短期大学 [器楽専攻]

#東邦だからできること
One to One Quality

東邦音楽大学[管弦打楽器専攻]、東邦音楽短期大学[器楽専攻 管弦打楽器コース]では、優れた教授陣の指導のもと、専門的な演奏技術、高い表現能力、さらに社会で求められる幅広い知識・技術を身につけます。

大学、短大ともアットホームな校風のもと、きめ細やかな指導、One to Oneの教育を実践します。

大学・短大 サクソフォン教授陣



特任教授 佐々木 雄二 講師 平野 公崇 講師 加藤 里志 講師 茂木 建人



大学・短大でサクソフォンを学びたい方へ
オープンキャンパス

大学・短大を詳しく紹介します。無料体験レッスンも実施!
大学 3月23日(日) 短大 3月22日(土)
川越 13:00~16:00 文京 13:00~16:00
ご来場者に東邦オリジナルグッズプレゼント

最新情報・イベント・資料請求はこちら

<https://www.toho-music.ac.jp>

お問い合わせ 事務本部 TEL.03-3946-9667

東邦ウェブ サイトはこちら



- 学校法人 三室戸学園
- 川越キャンパス 〒350-0015 埼玉県川越市今泉84
●東邦音楽大学 ●東邦音楽大学附属 東邦第二高等学校
 - 文京キャンパス 〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
●東邦音楽大学 ●東邦音楽短期大学 ●東邦音楽大学大学院[音楽研究科]
●東邦音楽大学附属 東邦高等学校 ●東邦音楽大学附属 東邦中学校 ●東邦音楽大学総合芸術研究所
 - TOHOウィーンキャンパス ●東邦ウィーンアカデミー

特別公演 Babi × Saxophone

NHK Eテレ「みいつけた!」OPテーマ、
「いないいないばあ!」「ピクミン3デラックス」などの音楽を手掛ける
作曲家Babiプロデュースによる楽しいコンサート

0歳からの ファミリーコンサート

踊っても、泣いても、歩き回っても大丈夫!

※本公演は、フェスティバル・パスとは別途、チケットの購入が必要な公演です

1 きりり、 たのしもう!

- ぶんぶんぶん
- みいつけた!オープニング
- 朝の風景 from “美女と野獣”

2 あそぼう! うたおう!

- ゲーチョコキパーでなにつくろう
- さんぽ from “となりのトトロ”
- テキーラ

3 しってる?? このきょく

サウンド・オブ・ミュージック・
メドレー

4 きょうの メインディッシュ!

きみのおうこく



ばび
Babi (作編曲/Pf./Vo.)

作曲家。室内楽調のコンテンポラリーな音づくりを主に制作。色・食べ物・出来事・音楽・植物・昆虫・感情などの観察をしつつ、いろいろな曲に日記の様に落とし込む。
また、国内外のTVCM音楽・Eテレの音楽・ゲーム音楽・映画音楽・コレクションの音楽・映像作品や展示の為の音楽、効果音などを制作。



よしはら
良原リエ (Acc./Toys.)

音楽家。アコーディオンやトイピアノ、トイ楽器の奏者。Babi、伊藤真澄とのユニット、toi toy toiとしてEテレ「いないいないばあ!」の音楽を担当する他、映画やCMなどさまざまなジャンルの演奏や制作に関わる。ライフスタイル全てが表現の場でもあり、著書に「食べられる庭園鑑」「たのしい手づくり子どもで」「まいにちの子そだてべんとう」(アニメ・スタジオ)、「トイ楽器の本」(DU BOOKS)など多数。



まがりぶち しゅんすけ
曲淵俊介 (Perc.)

国立音楽大学卒業。Sonic Interaction 2015にて世界的エレクトロニクスのCort Lippe氏とのDuoや、ソリストとして吹奏楽団との共演、テレビ番組でのアーティストバンドサポート、コルグのシンセサイザー「Nautilus」のサンプリング等、幅広いジャンルでの演奏活動を行っている。「上野信一&フォニックスレフレクション」「Paltissimo!!」各メンバー。甲斐清和高校音楽科打楽器専攻非常勤講師。

Saxophones



かとう さとし
加藤里志

クラシック音楽を中心に、国内外オーケストラの公演に客演するほか、他ジャンルのアーティストや舞台演出家、美術家らと共に、ジャンルの垣根を越えた企画・パフォーマンスを行う。また、映画やゲーム・CM音楽など多数レコーディングにも参加。
2024年4月よりNHK-Eテレ「みいつけた!」OPテーマにてメインメロディをテナーサクソで担当。
第25回日本管打楽器コンクール入選。
東邦音楽大学、甲斐清和高校音楽科講師。



きむら ありさ
木村有沙

横浜市出身。13歳からサクソフォンを始める。洗足学園高等学校音楽科、洗足学園音楽大学、同大学院卒業。
第9回ルーマニア国際音楽コンクール管楽器部門第2位、ルーマニア作曲家音楽学協会賞受賞。第10回大阪国際音楽コンクール3位入賞(最高位)。イブラグランドアワード入賞。その他コンクール入賞多数。
1stアルバム「Moon River」をリリース。
ホームページ
arisa-kimura.com/



たけだ かほ
竹田歌穂

2016年に東京藝術大学音楽学部を経て同大学修士課程を修了。
第31回日本管打楽器コンクール5位、第2回鳥取県新人クラシックアーティストオーディション第1位、市川市文化振興財団第31回新人演奏家コンクール第2位など多数受賞。
一般財団法人地域創造平成27・28年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業派遣アーティスト。[ルミエサクソフォンカルテット]バリトン奏者。



とみおか ゆうこ
富岡祐子

東京藝術大学、同大学院修士課程修了。
フランス国立ブル・ラ・レンヌ音楽院を審査員全員一致の特別最優秀賞で卒業。
ソロ活動をはじめ、「サクソフォンカルテット・アテナ」のテナー奏者、田中拓也氏とのサクソフォン・デュオの他、幅広く活動中。
マイスター・ミュージックよりソロ・アルバム「エピソード・キャトリウム」のほか、「ars」(デュオ)、「水晶の籠」、「Le Bal」(カルテット)、をリリース。



ほんどう まこと
本堂誠

東京藝術大学を卒業し渡仏、パリ国立高等音楽院を最優秀の成績で修了。3つの国際コンクールで優勝、第34回日本管打楽器コンクール第1位。パリトン・サクソフォンの可能性を追求することを活動の中心としている。近年はアメリカ、アンドラ、スロヴェニア、フランスなどで開催されたフェスティバルやアカデミーに招聘され、コンサートやマスタークラス、国際コンクールの審査員を務めるなど、グローバルに活動の場を広げている。



Adamサクソバンド (公募)

Adamと愛好家・中高生とのAdamサクソバンド!
今回は約60名でポレロに挑戦!是非お楽しみください!



Adam / 野呂 望

ポレロ / Maurice Ravel

arr. 福本信太郎、岩田 偉

キャンディード序曲 / Leonard Bernstein

arr. Johan van der Linden

Vivace / 近藤悠介

カンタベリーコラール / Jan Van der Roost

arr. 柏原卓之

宝島 / 和泉宏隆

arr. Front castle



サクソ四重奏 Adam

昭和音楽大学出身の4人によって構成された、サクソフォン四重奏団。

ザルトブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2015にて、サクソフォン・カルテットとして初の第1位を受賞。

それをきっかけにドイツに招聘され、Rellinger Kircheにて、音楽祭「May Festival」に出演し、スタンディング・オベーションの拍手喝采を浴びた。

赤、青、緑、黄とメンバーそれぞれがイメージカラーを持ち、色彩豊かな個性を生かして、音楽で一人でも多くの人に幸せを届けたいという信念を持って演奏活動を行なっている。

また、平成28・29年度公共ホール音楽活性化アウトリーチフォーラム事業愛知セッション派遣アーティストとして、愛知県の幼稚園、保育園、小学校、特別支援学校にて訪問演奏した経験を糧に、普段から生演奏を聴く機会のない方たちや、未来を担う子どもたちに音楽の楽しさを伝える活動にも力を入れている。

管楽器専門店DAC、スペースDoにてクリスマス・イヴに「Adamと聖夜」と題したミュージカル仕立てのコンサートを2016年より開催。

また、2023年よりドルチェ楽器東京店、アーティストサロンDolceにてバレンタインに「Adam's Valentine Night」を開催。



衝撃の新品、続々入荷予定。



SENGOKUリガチャー・WWLリガチャー好評発売中!

株式会社Mouton&Company

東京都豊島区目白3-17-23 AVIWSビル3F
Mail: info@moutoncompany.co.jp web: https://moutonstore.com/
Tel: 03-6691-9916

web



メーカー・プレゼンツ!

楽器&パーツ・アクセサリ

吹き比べコンサート

各メーカーの楽器をそれぞれ持ち替えて、
ハッピー★マッキー SAXカルテットのメンバーがデモ演奏。
メーカーごとの音色を聴き比べができます。

本
体
吹
き
比
べ

1 株式会社黒澤楽器店

当日発表!

2 野中貿易株式会社

当日発表!

3 株式会社ビュッフェ・クラボン・ジャパン

E♭アルトサクソフォン	Prodige
B♭テナーサクソフォン	BC8402
E♭バリトンサクソフォン	BC8403

4 株式会社Mouton&Company

XYZ Saxophone	Soprano Pro
	Alto Artist
	Tenor Pro

5 株式会社ヤマハミュージックジャパン

YSS-875EX(ゴールドラッカー)
YAS-62A(アンバーラッカー仕上げ)
YTS-62A(アンバーラッカー仕上げ)
YBS-82(ゴールドラッカー)

6 株式会社プリマ楽器

柳澤管楽器株式会社
株式会社全音楽譜出版社
ヤナギサワ サクソフォン
S-WO37
A-WO37
T-WO37
B-WO30BSB

パ
ー
ツ
吹
き
比
べ

1 Kzネット(2種予定・全3種)

株式会社全音楽譜出版社

2 リガチャー

Rovner® STAR SERIES(スター・シリーズ)
株式会社プリマ楽器

3 リガチャー

What a Wonderful Ligature(W.W.L)
真鍮製クリアラッカー
株式会社Mouton&Company

4 IefreQue

型名①: FineSilver999/33mm
(ソプラノで使用予定)
型名②: FineSilver999/41mm
(アルト・テナー・バリトンで使用予定)

島村楽器株式会社

※型番や使用楽器は当日変更の可能性があるので、ご了承下さい。
また、記載のない楽器に関しては、奏者自身の楽器で演奏させて頂きます。

ハッピー★マッキー SAXカルテット

2010年に結成された女性サクソフォンカルテットで、今年15周年を迎える。カテゴライズされない演奏スタイルと100曲を超える豊富なレパートリーから生み出される幅の広い音楽こそが最大の魅力。当カルテットの為に委嘱・編曲された作品も多く、フォスターミュージックよりアンサンブル楽譜を発売している。2020年、OMFより初のアルバム『I'm So Happy!』をリリース。



本公演は、満席が予想されるため、整理券を発行しております。
鑑賞には整理券が必要です。詳細は公式ホームページをご覧ください。

テナー伝説

～テナーサクソフォン・レパートリーコンサート～

貝沼拓実／神保佳祐／松井宏幸／羽石道代 (Pf.)

フレンチ・アカデミズムと一線を画す、3人の作曲家によるテナーサクソフォン・レパートリー。
テナーサクソフォンの伝説を、日本を代表するテナー奏者が刻む!

曲目解説: 栗林 肇 (▶P.43)

E.イウエイゼン／古典協奏曲

T.Sax. 神保佳祐

J.C.ウォーリー／テナー・サクソフォンとピアノのためのソナタ

T.Sax. 貝沼拓実

R.R.ベネット／スタン・ゲッツのための協奏曲

T.Sax. 松井宏幸

Pf. 羽石道代



貝沼拓実

シエナ・ウインド・オーケストラ、
クローバー・サクソフォン・クワルテット

東京藝術大学音楽学部器楽科を首席で卒業。同大学大学院修士課程修了。第22回日本管打楽器コンクール・サクソフォン部門第2位入賞。第4回アドルフ・サククス国際コンクール(ベルギー・ディナン)第3位入賞。
クローバー・サクソフォン・クワルテット、シエナ・ウインド・オーケストラ、テナーサクソフォン奏者。
洗足学園音楽大学准教授。尚美ミュージックカレッジ専門学校、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師。



神保佳祐

ブリッツフィルハーモニックウインズ、
トルヴェール・クワルテット

群馬県出身。昭和音楽大学卒業、同大学音楽専攻科修了。
東京芸術劇場による演奏家育成プロジェクト、「芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー」に第一期生として在籍し、研鑽を積む。
「ブリッツフィルハーモニックウインズ」、「CIRCLE A SAX」、「Sax-accord」、「Saxophone Boys」メンバー。2017年より、「トルヴェール・クワルテット」、テナーサクソフォン奏者。
昭和音楽大学非常勤講師。



松井宏幸

東京佼成ウインドオーケストラ、
カルテット・スピリタス

埼玉県出身。埼玉栄高、東京芸術大学卒。須川展也門下生。
「MUSIC PLAYERS おかわり団」「カルテットスピリタス」「東京佼成ウインドオーケストラ」のメンバーとして全国各地で演奏活動を行っている。
東京藝術大学、洗足学園音楽大学、大宮光陵高校サクソフォン講師。ピュッフェクランポンジャパン専属講師。
財団法人「地域創造」登録アーティスト。



羽石道代 (Pf.)

栃木県出身。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業。安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。同大学院を首席で修了、クロイツァー賞受賞。
ソリストとしての活動の他、アンサンブル・ピアニストとしてジャン＝イヴ・フルモー氏(sax)をはじめ国内外のソリストと多数共演。
現在、東京藝術大学管打楽器科伴奏研究員。

E.イウエイゼン／古典協奏曲

アメリカで活躍するテナー・サクソフォン専門奏者、ジェームズ・ホーリックの委嘱により制作された作品。クラシック・サクソフォンの世界で、テナーを専門で演奏する奏者は世界的にみても非常に珍しく、彼の演奏活動の中で生まれた作品は100以上にのぼりますが、その多くがテナーのための重要なレパートリーとなっています。この「古典協奏曲」もそのようにして生まれた作品の一つです。

作曲者であるエリック・イウエイゼン(1954-)は、アメリカ・オハイオ州に生まれ、イーストマン音楽学校とジュリアード音楽院で作曲を学びました。国際現代音楽協会(ISCM)副会長、母校であるジュリアード音楽院の教授職を務めるなど、要職を歴任する現代アメリカ音楽界の重鎮です。

本作品は、古典的な3楽章の形式を持ちながら、現代的な(しかし決して難解ではない)響きを作品に持ち込み、サクソフォンの機能性や音色を活かきする…非常にオーソドックスな手法で作曲されていますが、聴き手の気持ちを高ぶらせるような作品にまとめあげる筆致は非常に見事というほかありません。

J.C.ウォーリー／テナー・サクソフォンとピアノのためのソナタ

ジョン・C・ウォーリー(1919-1999)は、アメリカの作曲家であり、サクソフォン奏者、指揮者です。1919年にマサチューセッツ州に生まれ、1999年に亡くなるまで、多くの演奏団体において指揮者や芸術監督を務めたほか、ニューヨーク州立大学オネオンタ校他、いくつかの大学で教鞭をとり、後進の育成にも力を注ぎました。ニューヨーク州のオーケストラ、オネオンタ交響楽団(現在のキャツキル交響楽団)を、第二次大戦後の混乱期から定常活動が可能になるまで立て直すなど、常に地域文化に根ざした活動を続けた音楽家です。また、ウィリアムズバーグ・サクソフォン四重奏団のソプラノ・サクソフォン奏者でもあり、楽器の用法に非常に精通していました。

作曲家として、様々な編成のために作品を残していますが、やはりサクソフォンのためのものが多く、演奏機会の多い「アルト・サクソフォンのためのソナタ」を始めとして、生涯で40以上のサクソフォン作品を残しています。各作品に共通して見られる楽器の効果的な扱い方、そして時折出現するフラジオ音域は、ウォーリーと親交のあったサクソフォンの名手、シガード・ラッシャーの影響を色濃く感じさせます。

本作品は、1978年に作曲され、作曲者の妻ノルマ・ウォーリーに献呈されています。

R.R.ベネット／スタン・ゲッツのための協奏曲

現代のイギリス楽壇を代表する「クロス・オーヴァー」作曲家の一人、リチャード・ロドニー・ベネット(1936-2012)。英国王立音楽院で学んだのち、パリ国立高等音楽院でピエール・ブレーズに師事、現代音楽とその他の様々な素材を融合させた音楽を数多く生み出しました。映画音楽の分野での活躍がクローズアップされることが多く、特に「オリエン特急殺人事件」他数作がアカデミー作曲賞にノミネートされています。

「スタン・ゲッツのための協奏曲」は、そのタイトル通り、往年のジャズ・サクソフォン奏者、スタン・ゲッツのために書かれた作品です。1980年代、ジョン・ウィリアムズ指揮ボストン・ポップス管弦楽団のコンサート・ソリストとして指名を受けたゲッツは、このコンサートのためのオリジナル作品を所望、ジョン・ウィリアムズがベネットを推薦したのです。ベネットはすぐ作曲に取り掛かりますが、作品完成前にゲッツは病に倒れ、ついにゲッツによってこの作品が演奏されることはありませんでした(初演はベネットと親交のあったイギリスのサクソフォン奏者ジョン・ハールにより実現)。

第1楽章は「Con fuoco」と題され、終始ハイテンションなテナー・サクソフォンが縦横無尽に駆け回ります。第2楽章は多くの部分が奏者の裁量に任された即興、第3楽章は軽やかなステップを踏む、跳ねたリズムが特徴的です。

BUFFET
CRAMPON
PARIS
200 ans

SINCE 1825
TRADITION & INNOVATION

Senzo

Alex Terrier © Pepe Melina



- 仕上げ／カタログNo.
- 真鍮製 BC2525-8-0J
 - 銅製／銅めっき BC2525-7B-0J
 - 銅製／銀めっき BC2525-2-0J
 - 銅製／金めっき BC2525-4-0J

時代を超えて輝く結晶。

日本語の「先祖」にその名を由来するサクソフォーン。
 <ビュッフェ・クランボン>の音楽に対する卓越した伝統と、
 最も現代的な感覚が融合して生まれました。
 艶やかなビロードを思わせる低音域から輝かしく印象的な高音域まで、
 “Senzo”は無数の表現力を持ち、
 いかなるスタイルにおいても奏者のイメージを具現化します。
 フランスの伝統ある楽器製造のノウハウと
 現代の音楽的要求に応えうる最先端のテクノロジーが見事に反映された、
 光り輝く結晶がこの“センゾ”なのです。

A L T O S A X O P H O N E

BUFFET CRAMPON

株式会社 ビュッフェ・クランボン・ジャパン
 〒135-0016 東京都江東区東陽4-8-17
 HP https://jp.buffet-crampon.com/bc_JP_jp/



副田整歩 × 田村真寛

～夢の対談～

ジャズから読む、クラシックサクソフォーン

クラシックとジャズ。同じサクソの音楽は、ジャンルが違うと全く異なった顔を見せる。
 クラシックサクソフォーンを学んだジャズサクソフォニストの副田整歩と、クラシックサクソフォニストの田村真寛。
 二人の名手が語る、ジャンルを超えた、サクソフォーン、そして音楽への言葉とは。

Naomu SOEDA

Masahiro TAMURA

副田整歩

SAX奏者、音楽家、プロデューサー、
 マルチ・リード奏者
 洗足学園音楽大学在学中から音楽キャリアをスタートさせ、様々なレコーディング、ライブ、ミュージカル、演劇、作・編曲、プロデュースを手掛ける。
 2023年、ニューヨークにてDick Oatts、Steve Wilson、Ron Blake、Quinsin Nachoff、Carl Maraghi各氏とのサクソフォーン・アンサンブル・レコーディング・セッションに唯一の日本人演奏家として参加。
 D'Addario Woodwinds日本公認アーティスト、「Nam Jazz Experiment」主宰。雑誌「サクソ・ワールド」に連載中。



田村真寛

東京藝術大学卒業。第3回ジュニア・サクソフォーン・コンクール 第1位。第19回日本管打楽器コンクール第1位、及び特別賞。クローバー・サクソフォーン・クワルテットアルト・サクソフォーン奏者。CD[SAX EXPO!!]、「CLOVER」、「Precious」、「ゴルトベルク変奏曲」をリリース。(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業 支援アーティスト。洗足学園音楽大学、神奈川県立相模原弥栄高等学校 非常勤講師。



両日開催 マルチパーパススペース

観覧無料

世界から日本へ、日本から世界へ 日本のサクソフォーン史

改訂増補版 執筆・監修:栗林 肇

日本を代表するサクソフォーン研究家でもある栗林肇氏。
 その研究と知識の数々は、日本のサクソフォーンの学術的側面を、常に支えてきました。
 第39回のサクソフォーン・フェスティバルで好評を博した「日本のサクソフォーン史」の研究が、今回さらにパワーアップ!
 今、サクソフォーンに親しむ人たち、皆に見てほしい・知ってほしい展示です。



栗林 肇(くりばやし はじめ)

アマチュアのサクソフォーン愛好家。国内外での演奏活動の他、「サクソフォンの歴史的録音」「現代音楽におけるサクソフォンの位置づけ」等について研究を進める。本業は半導体エンジニア。2025年現在、アメリカ赴任中。Tsukuba Saxophone Quartet メンバー。ブログ: diary. kuri_saxo <http://kurisaxo.blogspot.jp/>

協賛各社による展示ブース

A



YANAGISAWA
PRIMA GAKKI

プリマ・ヤナギサワサクソフォンを中心にリガチャー、マウスピース、オプションネック等様々なアイテムを展示いたします。ご来場の際は是非お立ち寄りください。

B



ZEN-ON

今回も「漆」塗りの楽器を展示致します。(予定)
この楽器は「日本の四季」をモチーフに我が国の伝統工芸における様々な技法を用いて制作されたものです。間近でご覧いただけるまたの無い機会でもございますので是非、お立ち寄りください。無論、ヤナギサワサクソ本体やリガチャー等のオプション・アクセサリ製品、当社刊行物も展示致します。

C

株式会社ヤマハミュージックジャパン

YAS-875EXをはじめ、各種カスタムシリーズを展示。
24年に発売し好評を得ている62シリーズの新仕上げも、ぜひブースでお試ください。

D



BUFFET CRAMPON
PARIS
200 ans

今年周年記念を迎える〈ビュッフェ・クランポン〉および〈ユリウス・カイルヴェルト〉のバリエーション豊かなサクソフォンを展示しております。ご来場の際はぜひお立ち寄りください。

E

NONAKA

新たなフェーズに入ったセルマー・パリ社。新製品シグネチャーをはじめ、至高のサウンド、シュプレーム。コストパフォーマンスに優れたアクソスなど、セルマー・パリ社製品を中心に各種展示。実際に手に取ってご体感ください。

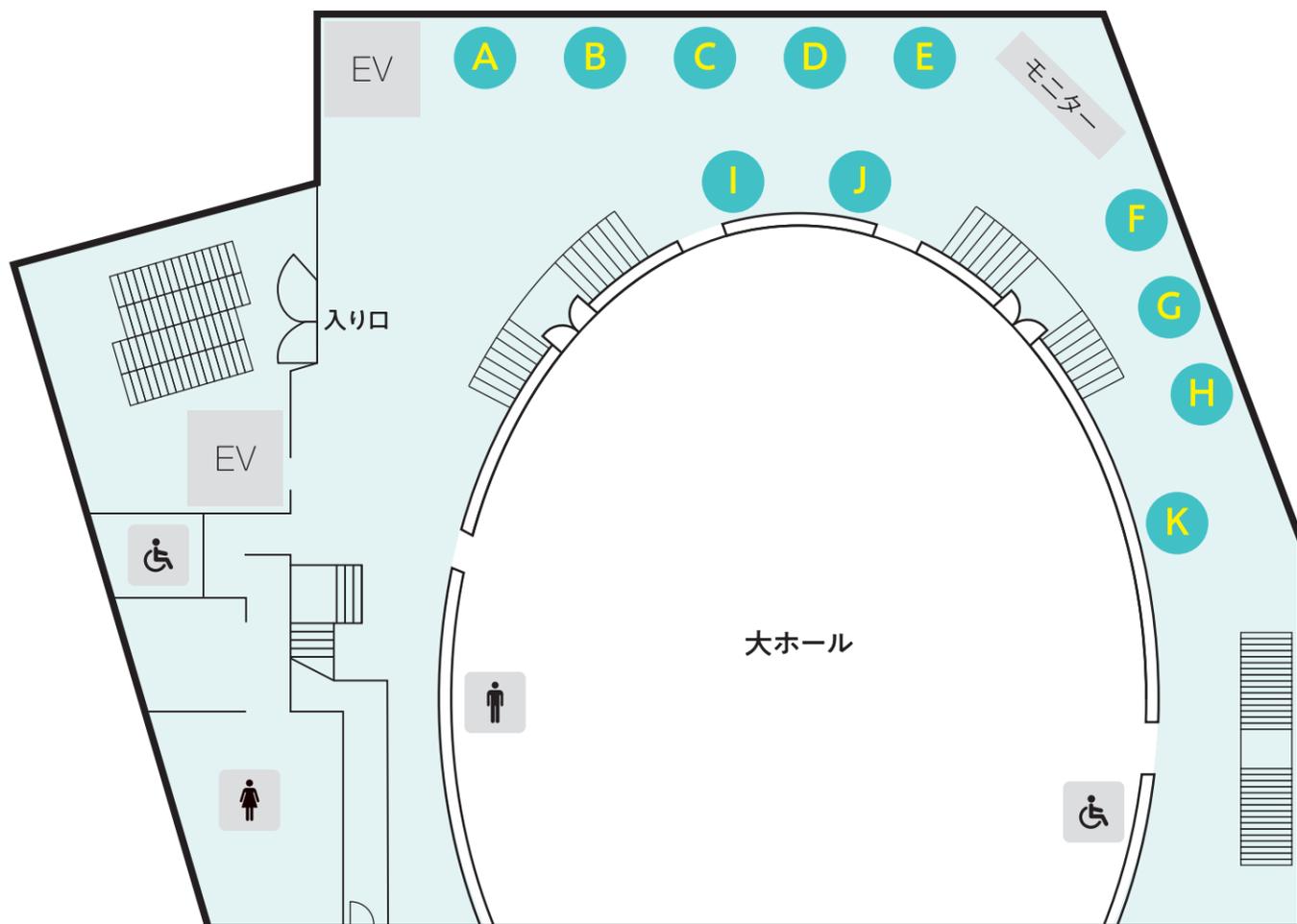
F



MOUTON STORE

音楽と楽器を愛する全ての方へお届けします。ムートンストア発の新製品をどうぞお試しください!

3階 大ホール ホワイエ



G



輸入楽器・音楽書の専門店 東京・本陣 Since 1947
アカデミア・ミュージック

ソロやアンサンブルなどサクソの楽譜を多数ご用意しております!ぜひブースで手に取ってお選びください!

H



65th クロサク楽器店
支えられて65周年。いい楽器との、いい出会いを。

現代サクソの新時代を独自のスタイルで築き上げているキャンボンホール。その魅力、ぜひ試奏にて体感してください。

I

Garage S

当工房では各種楽器修理の他、中古の売買や古いサクソフォンの販売もしています。発明当初の現在とは違ったサクソフォンを経験してみてください。

J



foster music
フォスターミュージック株式会社

ソロから大編成まで各種アンサンブル楽譜をご紹介します。お気軽に手に取ってご覧ください。

K



lefreque
dutch original sound solution



島村楽器

管楽器の音響改善アイテムlefreQueを展示いたします。様々な素材や取り付け方の違いで効果を実感して頂けます。

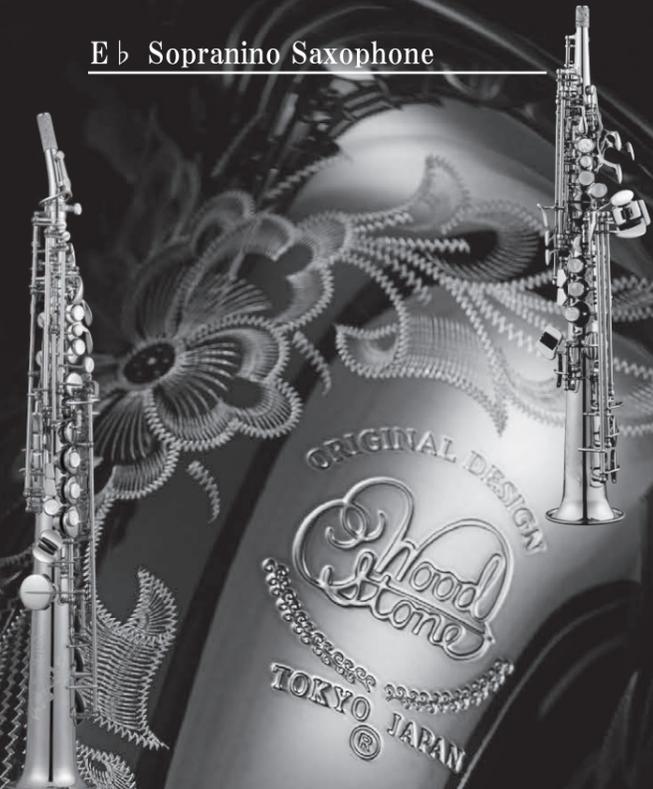
出店企業一覧

- アカデミア・ミュージック株式会社
- Garage S
- 株式会社黒澤楽器店
- 島村楽器株式会社
- 株式会社全音楽譜出版社
- 野中貿易株式会社
- 株式会社ビュッフェ・クランポン・ジャパン
- フォスターミュージック株式会社
- 株式会社プリマ楽器・柳澤管楽器株式会社
- 株式会社Mouton&Company
- 株式会社ヤマハミュージックジャパン

Wood Stone Saxophone

伝統と進化の融合
“ウッドストーンサククス”

E♭ Sopranino Saxophone



B♭ Soprano Saxophone

WST V AF

WST V VL

WSA AF

WSA VL

WSA GL

B♭ Tenor Saxophone

E♭ Alto Saxophone



総発売元

ISHIMORI 株式会社 石森管楽器 〒169-0073 東京都新宿区百人町1-20-23
TEL.03-3360-4970 FAX.03-3360-4590

HomePage >>>>> <http://www.ishimori-co.com> e-mail >>>>> info@ishimori-co.com

IF SHOW ROOM
●ショールーム AM 11:00 ~ PM 6:00
3F REPAIR ROOM
●リペアルーム AM 10:30 ~ PM 7:00

定休日：SHOW ROOM 水曜 木曜 / REPAIR ROOM 水曜

一般社団法人日本サクソフーン協会
<http://www.japan-saxophonists.com/>

〒215-0005 川崎市麻生区千代ヶ丘3-3-18(富岡方)
TEL&FAX 044-955-3115

一般社団法人日本サクソフーン協会役員

【代表理事】 石渡悠史
【理事】 富岡和男 宗貞啓二 池上政人 小串俊寿 岩本伸一
【監事】 原ひとみ

【会長】 池上政人
【副会長】 小串俊寿
【事務局長】 岩本伸一
【会計】 渡辺美輪子
【会員管理】 浅利真

大阪支部

【支部長】 前田昌宏
【事務長】 中谷龍也
【会計】 海江田真子

令和六年度運営委員会

石渡悠史	富岡和男	宗貞啓二	松沢増保	服部吉之
中村均一	斎藤広樹	佐々木雄二	池上政人	小串俊寿
渡辺美輪子	原ひとみ	遠藤朱実	須川展也	柴田祥子
彦坂眞一郎	栃尾克樹	岩本伸一	金井宏光	二宮和弘
大和田雅洋	大城正司	上田啓二	長瀬敏和	大森義基
福本信太郎	平野公崇	上田卓	野田 療	前田昌宏
成田 徹	栄村正吾	滝上典彦	野原武伸	大貫比佐志
宮崎真一	各川 芽	志野亜紀子	大栗司麻	坂東邦宣
国末貞仁	中谷龍也	有村純親	貝沼拓実	小山弦太郎
平賀美樹	浅利真	山浦雅也	富岡祐子	佐藤淳一
丸場慶人	大石将紀	黒田裕希	田村真寛	齋藤健太
白井奈緒美	津田真人	加藤里志		

一般社団法人日本サクソフーン協会 設立趣旨

近年我が国に於けるサクソフーン音楽に関する芸術的な創造活動あるいは講習会等を含む教育的な活動はめざましいものであり、またサクソフーンに対する一般の興味も深まりつつありますが、これらすべての物を一体化し緊密な連絡のもとに更にサクソフーン音楽の向上、発展を図る為ここに日本サクソフーン協会を設立致しました。

本協会はサクソフーン教師、プロの演奏家、学生、アマチュア、サクソフーンに興味のあるもので構成され、サクソフーンに関する新しい情報の交換、作品の委嘱、まじめな音楽的表現手段であるサクソフーンの魅力のPR、協会員同志の交流と親睦を図る事をその主な目的としています。

上記の目的達成の為に年1回総会の開催、機関誌の発行、各地に於ける講習会、作曲家への作品委嘱、演奏会等を行い、又欧米各国の協会との情報交換交流親睦をも図りたいと思います。

日本に於けるワールドサクソフーンコンGRESSの開催の声も出ている今日、この主旨を御理解いただき、サクソフーンに関心を持つ者すべてが集い強い連帯感のもとにサクソフーン音楽の向上発展に力を尽くすではありませんか。

第41回ジャパン・サクソフーン・フェスティバル

【日程】2025年3月1日(土)・2日(日)
【会場】小金井 宮地楽器ホール

【主催】一般社団法人日本サクソフーン協会
【共催】小金井市民交流センター 指定管理者
こがねいしてい 共同事業体

【協賛】アカデミア・ミュージック株式会社
(五十音順) アルソ出版株式会社
株式会社石森管楽器
Garage S
管楽器専門店ダク
株式会社黒澤楽器店
島村楽器株式会社
尚美ミュージックカレッジ専門学校
昭和音楽大学
株式会社全音楽譜出版社
株式会社セントラル楽器
東邦音楽大学
株式会社ドルチェ楽器
野中貿易株式会社
株式会社ビュッフエ・クラボン・ジャパン
フォスターミュージック株式会社
株式会社プリマ楽器
株式会社Mouton&Company
武蔵野音楽大学
柳澤管楽器株式会社
株式会社ヤマハミュージックジャパン

第41回ジャパン・サクソフーン・フェスティバル実行委員

【実行委員長】 加藤里志
【副実行委員長】 本堂 誠
【実行委員】 嵐田紀子 北尾妙貴 木村有沙
木村百花 日下雅央 黒田裕希
完戸吉由希 神保佳祐 須々木由子
諏波花梨 高橋龍之介 中嶋紗也
野原シーサー朝宇 野原 孝
彦坂僚太 福安航大 茂木建人
諸見龍之介 山田宗平 由井平太
渡邊真大
【デザイナー】 山口真理子
mariko-yamaguchi.com